

食品リサイクル法に基づく「基準発生原単位(業種別)」及び「再生利用等実施率目標値(業種別)」を達成した事業者(平成24年度・目次)

本事業者一覧について、食品リサイクル法に基づく定期報告(平成24年度分)において、

- ① 表3の食品廃棄物等の発生原単位(業種別)が、主務大臣が告示した業種別において定められている基準発生原単位を下回っていること
- ② 表10の食品循環資源の再生利用等の実施率(業種別)が「食品循環資源の再生利用等の促進に関する基本方針」により設定された食品製造業・食品卸売業・食品小売業・外食事業ごとの再生利用等を実施すべき量に関する目標を達成していること
- ③ 表16の国が公表を行うことについての合意の有無において、「有」と記載いただいていること

の要件を満たした事業者を掲載しています。

(なお、①に基準発生原単位のない事業者は、②及び③の要件を満たした事業者を掲載しています。)

● 食品製造業

・畜産食料品製造業 1

- 部分肉・冷凍肉製造業
- 肉加工品製造業
- 牛乳・乳製品製造業
- その他の畜産食料品製造業

・水産食料品製造業 9

- 水産缶詰・瓶詰製造業
- 海藻加工業
- 塩干・塩蔵品製造業
- 水産練製品製造業
- 冷凍水産物製造業
- 冷凍水産食品製造業
- その他の水産食料品製造業

・野菜缶詰・果実缶詰・農産保存食料品製造業 20

- 野菜缶詰・果実缶詰・農産保存食料品製造業(野菜漬物を除く)
- 野菜漬物製造業

・調味料製造業 24

- 醤油製造業
- 味噌製造業
- ソース製造業
- 食酢製造業
- その他の調味料製造業

・糖類製造業 30

- 甘蔗糖製造業
- 甜菜糖製造業
- 砂糖精製業
- ぶどう糖・水あめ・異性化糖製造業

・精穀・製粉業 34

- 精米・精麦業
- 小麦粉製造業
- その他の精穀・製粉業

・パン・菓子製造業 38

- パン製造業
- 菓子製造業

・動植物油脂製造業 45

- 動植物油脂製造業(食用油脂加工業を除く)
- 食用油脂加工業

食品リサイクル法に基づく「基準発生原単位(業種別)」及び「再生利用等実施率目標値(業種別)」を達成した事業者(平成24年度・目次)

本事業者一覧について、食品リサイクル法に基づく定期報告(平成24年度分)において、

- ① 表3の食品廃棄物等の発生原単位(業種別)が、主務大臣が告示した業種別において定められている基準発生原単位を下回っていること
- ② 表10の食品循環資源の再生利用等の実施率(業種別)が「食品循環資源の再生利用等の促進に関する基本方針」により設定された食品製造業・食品卸売業・食品小売業・外食事業ごとの再生利用等を実施すべき量に関する目標を達成していること
- ③ 表16の国が公表を行うことについての合意の有無において、「有」と記載いただいていること

の要件を満たした事業者を掲載しています。

(なお、①に基準発生原単位のない事業者は、②及び③の要件を満たした事業者を掲載しています。)

・その他の食料品製造業	47
でん粉製造業	
めん類製造業	
豆腐・油揚製造業	
あん類製造業	
冷凍調理食品製造業	
そう(惣)菜製造業	
すし・弁当・調理パン製造業	
レトルト食品製造業	
他に分類されない食料品製造業	
・清涼飲料製造業	72
清涼飲料製造業(茶、コーヒー、果汁など残さが出るもの)	
清涼飲料製造業(その他)	
・酒類製造業	75
果実酒製造業	
ビール類製造業	
清酒製造業	
単式蒸留焼酎製造業	
蒸留酒・混成酒製造業(単式蒸留焼酎製造業を除く)	
・茶・コーヒー製造業(清涼飲料を除く)	83
製茶業	
コーヒー製造業	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	畜産食料品製造業 部分肉・冷凍肉製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	イオンフードサプライ株式会社	売上高	13.6	kg/百万円	99.9	
2	株式会社ジャパンフォアグラ	売上高	28.5	kg/百万円	100.0	収集業者との連携を密にするよう努力を行っている
3	株式会社 サンエー	売上高	76.0	kg/百万円	100.0	
4	日本フードパッカー四国株式会社	売上高	107.7	kg/百万円	100.0	製品歩留向上のための従業員教育
5	日本フードパッカー株式会社	売上高	113.0	kg/百万円	88.9	製品歩留向上の為の従業員教育
6	株式会社コープネットフーズ	売上高	134.4	kg/百万円	100.0	
7	株式会社三越伊勢丹フードサービス	製造量	0.9	kg/t	100.0	新規出店した事業所には従業員に対して、廃棄物の分別教育を徹底し、食品残渣においては、特定の肥料再生工場にて運搬することで再生利用率の向上に努めた。
8	日本フードパッカー鹿児島株式会社	製造量	33.1	kg/t	93.1	
9	琉球協同飼料株式会社 やんばんミートプラザ	製造量	34.3	kg/t	100.0	
10	滝沢ハム株式会社	製造量	43.2	kg/t	100.0	
11	南九州畜産興業株式会社	製造量	51.1	kg/t	85.5	
12	大栄フーズ株式会社	製造量	162.6	kg/t	100.0	
13	協同食品株式会社	製造量	175.5	kg/t	100.0	再生利用委託工場の見学
14	株式会社 福吉食品	製造量	261.5	kg/t	100.0	
15	ニチロ畜産株式会社	製造量	461.9	kg/t	97.8	工場歩留りの向上、資材発注形体の見直し、分別の強化実施
16	(有)丸澤 澤田商店	製造量	497.2	kg/t	100.0	
17	株式会社JAフーズさが	製造量	523.3	kg/t	100.0	①廃油ボイラの順次導入 ②汚泥・残渣乾燥装置の順次導入
18	株式会社 ヨコオ	製造量	658.0	kg/t	100.0	製造工程中に排出される廃油の分別回収・廃棄
19	有限会社 二幸食鳥 松元工場	製造量	708.0	kg/t	98.1	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	畜産食料品製造業 肉加工品製造業

基準再生原単位 113kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社壺番屋	売上高	4.8	kg/百万円	98.2	
2	伊藤ハム株式会社	売上高	7.4	kg/百万円	99.9	
3	プリマハム株式会社	売上高	7.5	kg/百万円	98.0	
4	信州ハム株式会社	売上高	18.2	kg/百万円	100.0	
5	株式会社 昔亭	売上高	19.0	kg/百万円	100.0	
6	住商フーズ株式会社	売上高	23.5	kg/百万円	100.0	再生利用可能な品目を増やす為、2012年11月より、新規廃棄委託業者を起用。
7	日本ハムファクトリー株式会社	売上高	31.9	kg/百万円	87.6	静岡工場：1回/年処分委託先の視察を行い、食用油製造に利用されているかの確認を行っている。その工場：委託業者への適正処理の確認。ISO活動による廃棄物削減・リサイクル率向上の取組みの実施。
8	JA高崎ハム株式会社	売上高	33.0	kg/百万円	100.0	
9	日本ハム北海道ファクトリー(株)	売上高	33.4	kg/百万円	99.7	弊社社員にて 月1回 歩留委員会 製品歩留、不良率、今後の対策の確認、また、月1回 省エネ委員会にて廃棄物の発生状況を確認
10	協同食品株式会社	売上高	36.4	kg/百万円	90.9	再生利用委託工場の見学
11	日本食研製造株式会社	売上高	39.4	kg/百万円	87.3	レトルト食品製造業、食肉加工製造業において、業者にて生ゴミを肥料化するようにした。
12	ホクレン農業協同組合連合会	売上高	40.8	kg/百万円	100.0	包装容器の分別を推進。
13	株式会社江戸清	売上高	45.9	kg/百万円	100.0	ISO14001認証登録、廃棄物の分別研修実施、3Rイニシアティブ研修実施
14	株式会社ジャパンフォアグラ	売上高	53.3	kg/百万円	100.0	収集業者との連携を密にするよう努力を行っている
15	南日本ハム株式会社	売上高	54.1	kg/百万円	98.9	
16	フルタフーズ 株式会社	売上高	54.9	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	畜産食料品製造業 肉加工品製造業

基準再生原単位 113kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
17	林兼産業株式会社	売上高	55.6	kg/百万円	96.4	
18	トーチクハム株式会社	売上高	60.3	kg/百万円	100.0	弊社社員に年一回の再生利用の委託先見学会を実施
19	米久かがやき株式会社	売上高	63.1	kg/百万円	100.0	
20	株式会社 デリフレッシュフーズ	売上高	64.1	kg/百万円	100.0	工場から出る廃棄物の分別化実施
21	プライムフーズ株式会社	売上高	71.4	kg/百万円	88.7	
22	エスフーズ株式会社	売上高	90.4	kg/百万円	87.5	
23	高松ハム株式会社	売上高	93.2	kg/百万円	100.0	発生部署、保管場所での分別について教育を実施。
24	ニチロ畜産株式会社	売上高	112.4	kg/百万円	93.2	工場歩留りの向上、資材発注形体の見直し、分別の強化実施

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	畜産食料品製造業 牛乳・乳製品製造業

基準再生原単位 108kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	ハーゲンダッツジャパン株式会社	売上高	3.2	kg/百万円	100.0	
2	南日本酪農協同株式会社	売上高	3.3	kg/百万円	100.0	FSSC22000の目的・目標に食品廃棄物削減を掲げ、発生抑制や再生利用の促進に取り組んだ。
3	沖縄森永乳業株式会社	売上高	3.9	kg/百万円	99.8	H25.2月エコアクション21更新審査にて、食品関連事業者向けガイドライン2009年版に適合しております。
4	よつ葉乳業株式会社	売上高	7.5	kg/百万円	99.6	
5	雪印メグミルク株式会社	売上高	8.5	kg/百万円	93.6	・廃棄量削減の取り組みを実施・委託業者の開拓による飼料化、肥料化の取り組み促進・食品リサイクル法の社内教育の実施
6	グリコ千葉アイスクリーム株式会社	売上高	10.9	kg/百万円	97.8	
7	中央製乳株式会社	売上高	11.1	kg/百万円	100.0	
8	みちのくミルク株式会社 本社工場	売上高	11.4	kg/百万円	100.0	従業員に協力を依頼し、廃棄品を手作業で分別することで焼却処分を0にし、循環資源の再生利用に努めた。
9	三重グリコ株式会社	売上高	12.6	kg/百万円	100.0	年1回 再生利用委託先の視察を実施
10	東北森永乳業株式会社	売上高	14.5	kg/百万円	91.6	
11	小岩井乳業株式会社	売上高	18.1	kg/百万円	96.9	
12	いばらく乳業株式会社	売上高	21.1	kg/百万円	100.0	① 歩留まり委員会による歩留管理と廃棄物減量対策実施。 ② 社内経営職会議・生産内会②於いて、産業廃棄物排出減少対策を検討
13	株式会社 明治	売上高	21.1	kg/百万円	87.6	年1回、全国工場の廃棄物担当者を集めて廃棄物のリサイクル推進のための会議を開催(菓子工場はこの他に別途年2回開催)、コンサルタントによる新技術を有するリサイクル業者の紹介
14	森永乳業株式会社	売上高	22.1	kg/百万円	91.1	
15	森 乳業 株式会社	売上高	23.2	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	畜産食料品製造業 牛乳・乳製品製造業

基準再生原単位 108kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
16	北海道保証牛乳株式会社	売上高	26.7	kg/百万円	100.0	年1回肥料・飼料製造の委託先の確認を実施
17	日清ヨーク株式会社	売上高	26.7	kg/百万円	100.0	
18	熊本乳業株式会社	売上高	27.2	kg/百万円	100.0	他工場からの商品廻受数量をシステムより取得し精度を高める。製造量の少ない製品は、他工場への集約や製造中止を行う。
19	B-R サーティワン アイスクリーム株式会社	売上高	32.1	kg/百万円	100.0	
20	協同乳業株式会社	売上高	46.1	kg/百万円	98.7	生産効率化による同一製品の集約化による廃棄物の削減。
21	茨城グリコ株式会社	売上高	46.9	kg/百万円	96.7	・弊社社員に対しては、年1回ISO14001に関する定期教育を実施(廃棄物分別に関する件を含む)、また、年1回再生利用委託先の視察及び新規再生利用について検討を実施。
22	東洋乳業株式会社	売上高	50.0	kg/百万円	100.0	
23	株式会社 宝幸	売上高	50.9	kg/百万円	87.8	情報交換(社内、社外)及びインターネットからの情報収集。
24	筑波乳業株式会社	売上高	52.8	kg/百万円	100.0	食品リサイクル関連セミナーに3回出席し、新たな肥料委託先を自ら調査選定を行い、処理施設活用の為に実施した。バイオメタンガスを発生させて、メタン燃焼エネルギーを用いての肥料乾燥エネルギーに向
25	森永エンゼルデザート株式会社	売上高	59.5	kg/百万円	97.6	
26	酪王乳業株式会社	売上高	60.5	kg/百万円	100.0	
27	カルピス株式会社	売上高	63.9	kg/百万円	99.9	飼料等の生産計画に合わせた食品循環資源の搬送に努めた。
28	赤城乳業株式会社	売上高	71.5	kg/百万円	100.0	
29	栃木明治牛乳株式会社	売上高	75.1	kg/百万円	100.0	ISO14001活動にて、ロス低減に取り組んでいる。
30	オハヨー乳業株式会社	売上高	76.7	kg/百万円	93.0	製造過程におけるロス削減について、ISO14001の取り組みとして実施しています。
31	株式会社 ミルクの郷	売上高	76.9	kg/百万円	89.8	
32	名古屋牛乳株式会社	売上高	96.1	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	畜産食料品製造業 牛乳・乳製品製造業

基準再生原単位 108kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
33	千葉北部酪農農業協同組合	売上高	98.6	kg/百万円	100.0	学校給食で牛乳の飲み残しを無くす啓蒙活動
34	古谷乳業株式会社	売上高	98.9	kg/百万円	100.0	2005年にISO取得後、社内で行っている。

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	畜産食料品製造業 その他の畜産食料品製造業

基準再生原単位 501kg/t

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	新潟ポーターリー事業協同組合	製造量	4.9	kg/t	100.0	
2	南日本ハム株式会社	製造量	47.1	kg/t	100.0	
3	株式会社全農・キューピー・エッグステーション	割卵量(処理量)	90.7	kg/t	100.0	堆肥化前提で産業廃棄物引取り処理を行っている業者へは、1回/年の巡回を行っており契約書との相違や、処理状況の確認を行っております。また、製品化の工場では日々の仕事の出来高(発生量)を確認し歩留りの意識向上に努めてまいります。
4	株式会社 ホテイフーズコーポレーション	製造量	94.5	kg/t	89.8	動植物性残さは、肥料、飼料への再生利用100%を維持した。茶粕は、脱水処理をし、減量させた。
5	キューピータマゴ株式会社	製造量	98.2	kg/t	93.3	卵殻の乾燥機の適切な運転管理
6	サンヨーエッグ株式会社	製造量	123.3	kg/t	100.0	再生利用委託先の見学
7	三州食品株式会社	製造量	129.1	kg/t	97.5	
8	富士食品株式会社	製造量	129.1	kg/t	87.4	
9	株式会社 エビス商事	製造量	153.2	kg/t	100.0	
10	有限会社 石塚養鶏	液卵販売量	164.9	kg/t	100.0	
11	株式会社エヌチキン	製造量	180.5	kg/t	100.0	
12	農業法人 石川県ブロイラー生産組合	製造量	195.7	kg/t	100.0	
13	イセデリカ株式会社	製造量	201.7	kg/t	100.0	
14	甲斐食産株式会社	製造量	227.0	kg/t	100.0	
15	農協食品 株式会社	製造量	245.6	kg/t	96.1	
16	有限会社 大光ブロイラー	製造量	254.3	kg/t	100.0	
17	セイケイ協同組合	製造量	261.5	kg/t	100.0	
18	アイ・ティー・エスファーム株式会社	生産量	277.8	kg/t	100.0	有機肥料として再利用(現状通り)

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	畜産食料品製造業 その他の畜産食料品製造業

基準再生原単位 501kg/t

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
19	三州エッグ株式会社	製造量	278.8	kg/t	85.8	
20	岩手農協チキンフーズ株式会社	製造量	285.0	kg/t	100.0	
21	伊達物産株式会社	製造量	289.5	kg/t	100.0	
22	農事組合法人 吉備食鶏組合	製造量	319.4	kg/t	100.0	当組合職員に月1回、食品廃棄物分別研修を実施
23	ときめきファーム株式会社	食肉処理重量	329.8	kg/t	100.0	
24	株式会社 十文字チキンカンパニー	製造量	330.2	kg/t	100.0	
25	株式会社 マツバラ	製造量	333.3	kg/t	100.0	
26	株式会社 高井産業	原材料重量	345.4	kg/t	100.0	
27	株式会社 アクシーズ	製造量	385.0	kg/t	100.0	
28	岐阜アグリフーズ株式会社	製造量	389.4	kg/t	100.0	足ガラ(モミジ)の販売のために、飼育環境の改善
29	株式会社 マルセ	製造量	411.5	kg/t	100.0	
30	住田フーズ株式会社	製造量	426.0	kg/t	100.0	
31	但馬養鶏農業協同組合	製造量	436.5	kg/t	100.0	
32	ニイプロ株式会社	製造量	442.8	kg/t	100.0	
33	株式会社 奥三河どり	製造量	481.0	kg/t	100.0	
34	南薩食鳥株式会社	製造量	498.1	kg/t	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	水産食料品製造業 水産缶詰・瓶詰製造業

基準再生原単位 480kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 ホテイフーズコーポレーション	売上高	38.9	kg/百万円	100.0	動植物性残さは、肥料、飼料への再生利用100%を維持した。茶粕は、脱水処理をし、減量させた。
2	佐藤水産株式会社	売上高	59.4	kg/百万円	100.0	
3	いなば食品 株式会社	売上高	62.8	kg/百万円	100.0	ボイル時に発生する動物油のリサイクル
4	日興食品株式会社	売上高	98.0	kg/百万円	100.0	
5	伊藤食品株式会社	売上高	155.9	kg/百万円	100.0	
6	株式会社ハチカン	売上高	205.7	kg/百万円	97.3	環境ISOの取り組みの中で、廃棄物の分別・削減に取り組んでいる。更に月1回推進委員会を実施し、進捗を確認している。年1回再生利用委託先を確認。
7	はごろもフーズ株式会社	売上高	348.4	kg/百万円	91.5	エコアクション21推進委員会で食品リサイクル率の報告を行い、排出事業所、管理部門の意識向上をはかった。
8	株式会社サスナ	売上高	378.9	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	水産食料品製造業 海藻加工業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	伊那食品工業株式会社	売上高	164.2	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	水産食料品製造業 塩干・塩蔵品製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	井原水産株式会社	売上高	37.8	kg/百万円	100.0	
2	佐藤水産株式会社	売上高	61.6	kg/百万円	100.0	
3	株式会社吉村商店	売上高	121.1	kg/百万円	100.0	
4	株式会社 マルヤ水産	売上高	129.0	kg/百万円	100.0	
5	ダイカツ水産株式会社	売上高	154.2	kg/百万円	100.0	従業員全員に食品廃棄物分別について説明
6	株式会社 渡由サスヨ水産	売上高	158.8	kg/百万円	100.0	
7	株式会社 五十嵐水産	売上高	166.4	kg/百万円	100.0	
8	有限会社 ヤマカ水産	売上高	186.9	kg/百万円	100.0	
9	株式会社 イリセイ水産	売上高	204.7	kg/百万円	100.0	
10	有限会社 マルヒロ水産	売上高	275.3	kg/百万円	100.0	
11	丸政海産有限会社	売上高	278.2	kg/百万円	100.0	
12	有限会社 坂弥水産	売上高	299.6	kg/百万円	100.0	
13	佐野水産 株式会社	売上高	301.3	kg/百万円	100.0	
14	沼津海産物 協同組合	売上高	302.4	kg/百万円	100.0	
15	焼津冷蔵 株式会社	売上高	353.5	kg/百万円	100.0	
16	株式会社 イリニ水産	売上高	365.2	kg/百万円	100.0	
17	株式会社 マルヒガシ間宮水産	売上高	409.6	kg/百万円	100.0	
18	株式会社山太	売上高	428.6	kg/百万円	100.0	
19	有限会社 みなと水産	売上高	486.9	kg/百万円	100.0	
20	株式会社 井上鮮魚	売上高	652.0	kg/百万円	100.0	
21	有限会社 鈴五商店	売上高	653.2	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	水産食料品製造業 塩干・塩蔵品製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位			単位
22	マルキ商店	売上高	737.6	kg/百万円	100.0	
23	株式会社 坂健水産	売上高	1,750.0	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	水産食料品製造業 水産練製品製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社かね貞	売上高	7.4	kg/百万円	100.0	
2	東洋水産株式会社	売上高	11.0	kg/百万円	100.0	ISO14001に関連した活動
3	日本水産株式会社	売上高	34.3	kg/百万円	89.4	年2回担当者会議を開催し、啓発活動を実施。
4	林兼産業株式会社	売上高	39.7	kg/百万円	98.5	
5	株式会社スギヨ	売上高	42.6	kg/百万円	98.8	特定非営利活動法人生き生き七尾づくりNPOに委託を実施した。
6	佐藤水産株式会社	売上高	61.5	kg/百万円	100.0	
7	株式会社十味惣	売上高	72.5	kg/百万円	100.0	①特定資料等の原材料に適さない食品廃棄物を分別し、再生利用率を高めた。
8	山九水産株式会社	売上高	146.7	kg/百万円	100.0	
9	株式会社プリミー	売上高	299.3	kg/百万円	100.0	
10	有限会社 東部魚冷	売上高	916.7	kg/百万円	100.0	
11	株式会社 草地商店	売上高	1,571.4	kg/百万円	100.0	
12	伏見蒲鉾株式会社	製造量	61.4	kg/t	92.8	今まで一般廃棄物と混ざって焼却処分していた動植物性残渣を分別して食品リサイクルセンターに運び肥料化しました。

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	水産食料品製造業 冷凍水産物製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社三越伊勢丹フードサービス	売上高	0.3	kg/百万円	100.0	新規出店した事業所には従業員に対して、廃棄物の分別教育を徹底し、食品残渣においては、特定の肥料再生工場にて運搬することで再生利用率の向上に努めた。
2	株式会社コープネットフーズ	売上高	32.4	kg/百万円	100.0	
3	株式会社 東八	売上高	101.6	kg/百万円	100.0	
4	友田セーリング株式会社	売上高	115.2	kg/百万円	100.0	
5	株式会社フーズシステム	売上高	132.6	kg/百万円	100.0	
6	株式会社 ヤマシタ	売上高	149.7	kg/百万円	100.0	
7	太信水産 株式会社	売上高	193.8	kg/百万円	100.0	
8	株式会社 三河屋	売上高	256.1	kg/百万円	100.0	
9	サワイリ食品株式会社	売上高	297.6	kg/百万円	100.0	
10	山松水産株式会社	売上高	316.0	kg/百万円	100.0	
11	マルミフーズ株式会社	売上高	453.5	kg/百万円	100.0	
12	共和食品株式会社	売上高	553.9	kg/百万円	100.0	
13	巴水産株式会社	売上高	672.2	kg/百万円	100.0	
14	株式会社 ヤマフ	売上高	724.9	kg/百万円	100.0	
15	株式会社マルイリフードサプライ	売上高	813.6	kg/百万円	100.0	
16	(株)ぎよれん道東食品	売上高	819.2	kg/百万円	100.0	
17	丸洋水産株式会社	売上高	869.3	kg/百万円	100.0	
18	株式会社 南食品	売上高	926.8	kg/百万円	100.0	
19	ヤマミ水産株式会社	売上高	980.5	kg/百万円	100.0	
20	長崎丸魚商事株式会社	売上高	1,348.2	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	水産食料品製造業 冷凍水産物製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
21	株式会社トライツナプロダクト	売上高	2,690.0	kg/百万円	100.0	
22	有限会社 第一水産	売上高	3,536.8	kg/百万円	100.0	
23	高野冷凍株式会社	売上高	5,773.7	kg/百万円	100.0	
24	大坪水産株式会社	売上高	11,346.6	kg/百万円	100.0	委託再生利用業者が回収時に確認できるようにパレットに看板(表示板)を取り付けるようにした。
25	有限会社 大熊冷凍食品	売上高	11,704.0	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	水産食料品製造業 冷凍水産食品製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	日本水産株式会社	売上高	1.8	kg/百万円	99.6	年2回担当者会議を開催し、啓発活動を実施。
2	クニヒロ株式会社	売上高	31.0	kg/百万円	98.2	食品残さの週次・月次の実績を集計し、食品廃棄物の低減に努める環境委員会を定期的に実施。
3	株式会社 山十前川商店	売上高	58.4	kg/百万円	100.0	
4	株式会社フレック関東	売上高	65.1	kg/百万円	100.0	年1回委託先の見学を実施
5	(株)ぎよれん道東食品	売上高	74.3	kg/百万円	100.0	
6	東洋冷蔵株式会社	売上高	77.4	kg/百万円	98.7	エコアクション21活動による把握・改善。
7	銚子東洋株式会社	売上高	88.0	kg/百万円	90.0	
8	株式会社 大洋食品	売上高	88.6	kg/百万円	100.0	
9	株式会社 丸 鮮	売上高	93.8	kg/百万円	100.0	
10	株式会社 シーサット	売上高	123.0	kg/百万円	100.0	
11	株式会社 カネセイ水産	売上高	168.8	kg/百万円	100.0	
12	株式会社ダイマツ	売上高	224.2	kg/百万円	100.0	
13	ぎよれん総合食品株式会社	売上高	225.9	kg/百万円	98.9	
14	株式会社 丸中しれとこ食品	売上高	248.0	kg/百万円	100.0	
15	株式会社 大新	売上高	293.1	kg/百万円	100.0	
16	株式会社ディメール	売上高	615.7	kg/百万円	100.0	
17	マルコ水産株式会社	売上高	650.2	kg/百万円	100.0	
18	株式会社 マルハニチロ北日本	売上高	794.6	kg/百万円	91.6	
19	金子産業株式会社	売上高	795.1	kg/百万円	98.9	全従業員に周知(再生利用率等の見える化掲示)
20	有限会社 中谷商店	売上高	1,091.5	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	水産食料品製造業 冷凍水産食品製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
21	有限会社 前田水産	売上高	1,303.1	kg/百万円	100.0	
22	株式会社カネモ	売上高	1,539.4	kg/百万円	100.0	
23	株式会社 島谷水産	売上高	1,555.6	kg/百万円	100.0	
24	株式会社 みうらや	売上高	2,799.7	kg/百万円	100.0	
25	極洋水産 株式会社	売上高	3,195.9	kg/百万円	100.0	当社から排出される残さいは飼料、肥料等に再利用されているが、其中で飼料となる部分を当社グループ会社の鮪養殖事業関連会社へ魚の餌として直接流通できるシステムを平成25年度より開始する事とした。
26	株式会社 シプト	売上高	4,898.2	kg/百万円	100.0	
27	東洋冷蔵フードサービス株式会社	売上高	5,853.3	kg/百万円	100.0	
28	株式会社 フジイ	売上高	8,278.7	kg/百万円	100.0	
29	マルホ商店	売上高	8,467.2	kg/百万円	100.0	
30	有限会社 サント	売上高	14,028.8	kg/百万円	100.0	
31	山津冷蔵食品株式会社	製造量	29.7	kg/t	100.0	
32	株式会社ベストサプライ	製造量	164.8	kg/t	100.0	
33	広洋水産株式会社	生産数量	545.3	kg/t	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	水産食料品製造業 その他の水産食料品製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 マルハニチロ北日本	売上高	12.6	kg/百万円	100.0	
2	マリンフーズ株式会社	売上高	14.7	kg/百万円	100.0	その他の水産食料品製造業において堆肥原料以外は減量を実施した。
3	香川県漁業協同組合連合会	売上高	24.6	kg/百万円	100.0	
4	株式会社セトウチデリカ	売上高	31.9	kg/百万円	100.0	平成21年11月松山支店生ゴミ処理機2台、平成22年3月今治本社生ゴミ処理機2台導入。
5	株式会社 福岡養鰻	売上高	36.1	kg/百万円	100.0	
6	岡田水産株式会社	売上高	43.2	kg/百万円	100.0	
7	株式会社 三河屋	売上高	46.8	kg/百万円	100.0	
8	東洋冷蔵株式会社	売上高	51.4	kg/百万円	100.0	エコアクション21活動による把握・改善。
9	ブンセン株式会社	売上高	56.0	kg/百万円	98.2	
10	佐藤水産株式会社	売上高	61.6	kg/百万円	100.0	
11	株式会社 桑田泰商店	売上高	102.7	kg/百万円	100.0	
12	株式会社築地フレッシュ丸都	売上高	138.4	kg/百万円	100.0	
13	株式会社 丸加水産	売上高	171.2	kg/百万円	100.0	
14	株式会社ジャパンフォアグラ	売上高	181.8	kg/百万円	100.0	収集業者との連携を密にするよう努力を行っている
15	株式会社 小川商店	売上高	204.0	kg/百万円	100.0	
16	株式会社チャンピオンシーフーズ	売上高	214.9	kg/百万円	100.0	
17	有限会社平安海産	売上高	219.3	kg/百万円	100.0	
18	株式会社マルモ	売上高	259.3	kg/百万円	100.0	
19	株式会社 丸恭水産	売上高	285.1	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	水産食料品製造業 その他の水産食料品製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
20	株式会社平松食品	売上高	322.7	kg/百万円	100.0	
21	株式会社カネゼン	売上高	327.2	kg/百万円	100.0	
22	熊本県海水養殖漁業協同組合	売上高	350.3	kg/百万円	100.0	
23	黒瀬水産株式会社	売上高	359.8	kg/百万円	100.0	社内の環境委員会において、毎月の産業廃棄物管理表を吟味しおよび社内通知して、活性化を図っている
24	伊村産業株式会社	売上高	413.6	kg/百万円	100.0	
25	有限会社マルカツ福島商店	売上高	445.6	kg/百万円	100.0	
26	松下食品株式会社	売上高	473.0	kg/百万円	93.5	産業廃棄物管理票の保存管理、集計等
27	三和食品株式会社	売上高	498.6	kg/百万円	100.0	
28	株式会社ジャパンシーフーズ	売上高	779.4	kg/百万円	96.7	
29	株式会社 丸栄	売上高	1,372.6	kg/百万円	100.0	
30	株式会社 新丸正	売上高	1,461.5	kg/百万円	100.0	
31	株式会社 カネシンJKS	売上高	2,492.2	kg/百万円	100.0	
32	(有)カネトク服部商店	売上高	2,958.0	kg/百万円	100.0	
33	山津冷蔵食品株式会社	製造量	28.9	kg/t	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	野菜缶詰・果物缶詰・農産保存食料品製造業 (野菜漬物を除く)

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	日本水産株式会社	売上高	12.4	kg/百万円	87.0	年2回担当者会議を開催し、啓発活動を実施。
2	アヲハタ株式会社	売上高	18.2	kg/百万円	87.0	弊社従業員に、食品廃棄物の分別等の教育を実施し、できる限り食品の焼却を行わず、リサイクル(堆肥化)に回すよう取り組んでいます。また、フードバンクへの寄贈の取り組みを開始しました。
3	株式会社グリーンズ北見	売上高	54.1	kg/百万円	100.0	作業員への皮むき技術研修
4	いなば食品 株式会社	売上高	62.7	kg/百万円	100.0	ポイル時に発生する動物油のリサイクル
5	津南町森林組合	売上高	98.2	kg/百万円	100.0	
6	トーアス株式会社	売上高	98.9	kg/百万円	100.0	発生する廃棄物の種類、発生状況、処理方法、処理に関する留意事項を整理し、全社員に定期的に教育、研修を行う。
7	和歌山産業株式会社	売上高	125.5	kg/百万円	100.0	
8	カセイ食品株式会社	売上高	144.1	kg/百万円	98.7	
9	プラム食品株式会社	売上高	178.8	kg/百万円	100.0	弊社社員に年1回再生利用の委託先の見学を実施
10	トーニチ株式会社	売上高	221.4	kg/百万円	94.0	
11	株式会社マルミツサンヨー	売上高	226.1	kg/百万円	100.0	
12	佐竹商事株式会社	売上高	261.4	kg/百万円	100.0	
13	株式会社中温	売上高	262.9	kg/百万円	100.0	
14	株式会社 主計物産	売上高	263.3	kg/百万円	100.0	たけのこの皮を有効活用する為に、福岡県の助成金を活用し、九州大学・北九州高専・福岡県森林林業技術センターと共同研究を行い、有効成分の生理活性の解明を行った。今後は美白化粧品等に 응용研究する。
15	イビデン物産株式会社	売上高	286.1	kg/百万円	96.5	
16	長野興農株式会社	売上高	289.4	kg/百万円	100.0	再生利用の委託先の見学を年1回実施している。
17	丸善食品工業株式会社	売上高	299.9	kg/百万円	100.0	再生利用の委託先の利用状況確認を実施

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	野菜缶詰・果物缶詰・農産保存食料品製造業 (野菜漬物を除く)

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
18	株式会社 キュウレイフーズ	売上高	309.9	kg/百万円	100.0	
19	愛媛たいき農業協同組合	売上高	317.0	kg/百万円	87.1	
20	大森産業株式会社	売上高	324.0	kg/百万円	100.0	
21	岩手缶詰株式会社	売上高	408.1	kg/百万円	100.0	製造に適した原料の購入、製品規格に合わせた原料加工機械類のこまめな調整、派生原料の有効利用、製造数量に合わせた調味液の調合(無駄にならないよう)等
22	堀永殖産株式会社	売上高	413.5	kg/百万円	100.0	
23	株式会社 五百川屋商店	売上高	418.4	kg/百万円	100.0	
24	サンヨー缶詰株式会社	売上高	503.8	kg/百万円	100.0	
25	サンライズ株式会社	売上高	564.2	kg/百万円	100.0	
26	有限会社 すき特産	売上高	680.5	kg/百万円	100.0	
27	太洋食品株式会社	売上高	777.9	kg/百万円	100.0	
28	日本果実工業株式会社	売上高	851.6	kg/百万円	100.0	
29	鈴木食品製造株式会社	売上高	937.6	kg/百万円	97.0	
30	山梨罐詰株式会社	売上高	1,058.9	kg/百万円	100.0	
31	日興食品株式会社	売上高	1,483.7	kg/百万円	100.0	
32	クレードル興農株式会社	売上高	1,680.5	kg/百万円	99.9	年1回 廃棄物に関する各工場の状況の説明を環境改善推進委員会にて実施している。
33	株式会社 マツバラ	売上高	1,972.0	kg/百万円	100.0	
34	上野食品株式会社	売上高	2,103.1	kg/百万円	100.0	食品廃棄物の分別廃棄徹底と教育を実施 年1回
35	沖縄総合農産加工株式会社	売上高	3,155.1	kg/百万円	100.0	
36	株式会社 ジェイエイフーズみやざき	売上高	3,478.5	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	野菜缶詰・果物缶詰・農産保存食料品製造業 (野菜漬物を除く)

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
37	愛工房株式会社	売上高	3,958.5	kg/百万円	100.0	
38	有限会社 樋口醸造店	売上高	4,292.5	kg/百万円	100.0	
39	日本罐詰株式会社	売上高	6,087.8	kg/百万円	93.0	ISO14001の活動における3Rの推進、再生利用の委託先への視察。
40	株式会社 マルハニチロ北日本	売上高	7,875.9	kg/百万円	100.0	
41	農事組合法人 JAPANクローバー	売上高	8,945.7	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	野菜缶詰・果物缶詰・農産保存食料品製造業 野菜漬物製造業

基準再生原単位 668kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	朝日食品工業株式会社	売上高	35.1	kg/百万円	100.0	
2	株式会社 新進	売上高	47.2	kg/百万円	100.0	
3	株式会社 荒井食品	売上高	62.1	kg/百万円	100.0	「下漬液や廃棄皮等から有効物質抽出」の取り組み
4	株式会社 宮崎農産	売上高	100.9	kg/百万円	100.0	
5	武井漬物製造株式会社	売上高	131.8	kg/百万円	100.0	
6	南紀梅干株式会社	売上高	194.8	kg/百万円	100.0	食品残渣を飼料への活用も検討中
7	株式会社 青三	売上高	205.2	kg/百万円	100.0	
8	株式会社 やまじょう	売上高	209.8	kg/百万円	100.0	
9	株式会社 ヤマヨ	売上高	217.4	kg/百万円	100.0	
10	株式会社 島田 食品	売上高	220.3	kg/百万円	100.0	
11	株式会社増徳	売上高	252.3	kg/百万円	100.0	
12	鹿児島くみあい食品株式会社	売上高	278.1	kg/百万円	89.2	
13	マルシゲ食品株式会社	売上高	290.4	kg/百万円	100.0	
14	株式会社 霧島農産	売上高	304.9	kg/百万円	100.0	
15	東洋園芸食品株式会社	売上高	311.6	kg/百万円	100.0	破碎後脱塩脱水し減容後、業者による堆肥化を24年4月より実施。
16	株式会社 セキグチデイリー	売上高	362.2	kg/百万円	100.0	
17	宮崎中央農業協同組合	売上高	363.1	kg/百万円	100.0	
18	株式会社ピクルスコーポレーション長野	売上高	466.8	kg/百万円	93.3	ISO14001の認証を取得しており、原材料の野菜くず削減や分別に取り組んでいる
19	株式会社 三奥屋	売上高	537.0	kg/百万円	100.0	
20	株式会社扶桑守口食品	売上高	541.6	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	調味料製造業 醤油製造業

基準再生原単位 895kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 Aコープ北東北	売上高	1.4	kg/百万円	99.3	商品製造数の適正化
2	鎌田醤油株式会社	売上高	69.0	kg/百万円	89.1	
3	株式会社テンヨ武田	売上高	241.4	kg/百万円	100.0	
4	ヤマサ醤油株式会社	売上高	298.0	kg/百万円	96.4	
5	フンドーダイ株式会社	売上高	340.6	kg/百万円	100.0	
6	盛田株式会社	売上高	468.1	kg/百万円	100.0	
7	ヒガシマル醤油株式会社	売上高	491.6	kg/百万円	94.3	
8	伊賀越株式会社	売上高	492.9	kg/百万円	99.0	
9	宝醤油株式会社	売上高	598.0	kg/百万円	96.0	食品廃棄物をなるべく多くサーマルリサイクル・再生利用にまわせるよう業者の変更を実施した。
10	ヒゲタ醤油株式会社	売上高	648.3	kg/百万円	93.0	「エコ・フィード」として再生利用への促進に向け取り組みを継続。
11	静岡県産醤油株式会社	売上高	734.6	kg/百万円	100.0	
12	新潟県醤油協業組合	売上高	789.7	kg/百万円	94.4	新規仕向け先となる再生利用事業者2社と地理的条件に恵まれており、安定的な供給が見込まれることから、前向きに話し合いを進めている。

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	調味料製造業 味噌製造業

基準再生原単位 191kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	盛田株式会社	売上高	46.7	kg/百万円	100.0	
2	山印醸造株式会社	売上高	50.0	kg/百万円	100.0	
3	長工醤油味噌協同組合	売上高	52.2	kg/百万円	100.0	
4	ハナマルキ株式会社	売上高	75.3	kg/百万円	100.0	
5	内池醸造株式会社	売上高	85.5	kg/百万円	100.0	
6	フンドーダイ株式会社	売上高	94.6	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	調味料製造業 ソース製造業

基準再生原単位 59.8kg/t

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	オタフクソース株式会社	製造量	7.0	kg/t	100.0	廃調味料等をメタン発酵処理による発生バイオガスを用い、工場内で利用または水処理負荷を低減し環境負荷の低減を実施及び返品等の削減の取組を実施。
2	株式会社ディスペンパックジャパン	製造量	24.7	kg/t	97.5	
3	エスエスケイフーズ株式会社	生産量	29.1	kg/t	100.0	
4	株式会社 マルハニチロ北日本	製造量	82.8	kg/t	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	調味料製造業 食酢製造業

基準再生原単位 252kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社栃木ミツカン	売上高	182.0	kg/百万円	100.0	
2	株式会社大阪ミツカン	売上高	209.6	kg/百万円	91.3	焼却していた食品廃棄物を肥料化及び飼料化可能な取引先に順次変更。

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	調味料製造業 その他の調味料製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	ハナマルキ株式会社	売上高	19.3	kg/百万円	100.0	
2	山印醸造株式会社	売上高	23.7	kg/百万円	100.0	
3	エスピースパイス工業株式会社	売上高	24.3	kg/百万円	96.7	2002年ISO14001を取得し、2011年更新審査により登録維持となっている。部署単位で食品廃棄物の分別研修を実施し、生産性向上活動を通じて廃棄物の発生量自体の縮減に努めている。
4	株式会社栃木ミツカン	売上高	35.6	kg/百万円	94.0	
5	株式会社 マルハニチロ北日本	売上高	45.7	kg/百万円	100.0	
6	株式会社ケイパック	売上高	58.3	kg/百万円	100.0	弊社は委託処理場の立会を定期的に行っています。
7	宝醤油株式会社	売上高	67.8	kg/百万円	94.1	食品廃棄物をなるべく多くサーマルリサイクル・再生利用にまわせるよう業者の変更を実施した。
8	ヒガシマル醤油株式会社	売上高	82.0	kg/百万円	92.5	
9	内池醸造株式会社	売上高	89.5	kg/百万円	100.0	
10	東海物産株式会社	売上高	100.0	kg/百万円	100.0	年1回 再生利用の委託先の見学実施
11	桜うづまき酒造株式会社	売上高	103.1	kg/百万円	100.0	
12	ヒゲタ醤油株式会社	売上高	104.0	kg/百万円	98.7	「エコ・フィード」として再生利用への促進に向け取り組みを継続。
13	フンドーダイ株式会社	売上高	107.1	kg/百万円	100.0	
14	株式会社マルハチ村松	売上高	164.9	kg/百万円	99.9	
15	株式会社館林ミツカン	売上高	171.2	kg/百万円	93.3	
16	盛田株式会社	売上高	177.1	kg/百万円	100.0	
17	株式会社ヤマサORM	売上高	190.2	kg/百万円	94.9	毎月製造環境費を集計、年初予算に対して進捗管理を実施
18	ヤエガキ酒造株式会社	売上高	201.9	kg/百万円	100.0	
19	黄桜株式会社	売上高	258.9	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	調味料製造業 その他の調味料製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
20	仙味エキス株式会社	売上高	261.3	kg/百万円	86.1	
21	日本食材加工株式会社	売上高	264.2	kg/百万円	100.0	多種にわたり、食品製造を行っている為、工程から排出される残渣を工程別に分別を行い、飼料、肥料へのリサイクル方法を分けている。
22	株式会社大阪ミツカン	売上高	302.2	kg/百万円	93.7	焼却していた食品廃棄物を肥料化及び飼料化可能な取引先に順次変更。
23	日本盛株式会社	売上高	305.4	kg/百万円	100.0	
24	流山キッコーマン株式会社	売上高	312.8	kg/百万円	100.0	
25	株式会社 新進	売上高	410.9	kg/百万円	100.0	
26	大阪食品化学株式会社	売上高	493.8	kg/百万円	92.0	
27	株式会社カネマサ	売上高	903.9	kg/百万円	100.0	
28	南日本ハム株式会社	売上高	1,358.7	kg/百万円	99.7	
29	丸善食品工業株式会社	売上高	1,986.8	kg/百万円	97.6	
30	ローズテクノ株式会社	売上高	3,234.5	kg/百万円	100.0	
31	宝食品株式会社	売上高	6,709.8	kg/百万円	100.0	
32	富士食品工業株式会社	生産量	37.0	kg/t	95.5	
33	階上キューピー株式会社	製造数	70.5	kg/t	98.2	
34	アサヒフードアンドヘルスケア株式会社	製造量	1,732.8	kg/t	95.1	
35	株式会社ヤマサ成田工場	製造量	31.8	kg/KL	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	糖類製造業 甘蔗糖製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	南栄糖業株式会社	原材量	313.9	kg/t	95.7	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	糖類製造業 甜菜糖製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	北海道糖業株式会社	原料量	391.0	kg/t	100.0	
2	ホクレン農業協同組合連合会	原料量	408.3	kg/トン	100.0	包装容器の分別を推進。

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	糖類製造業 砂糖精製業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
	該当なし					

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	糖類製造業 ぶどう糖、水あめ、異性化糖製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	加藤化学株式会社	原料量	227.1	kg/t	100.0	
2	サンエイ糖化株式会社	原料量	1,526.1	kg/t	99.9	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	精穀・製粉業 精米・精麦業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 大潟村同友会	売上高	88.7	kg/百万円	98.6	
2	関庄糧穀株式会社	売上高	204.5	kg/百万円	100.0	
3	株式会社 川崎米穀	売上高	262.6	kg/百万円	100.0	
4	株式会社 糧配	売上高	320.2	kg/百万円	100.0	
5	山形県食糧株式会社	売上高	1,008.9	kg/百万円	100.0	
6	北日本製袋株式会社	売上高	1,553.5	kg/百万円	100.0	
7	旭川食糧株式会社	製造量	46.4	kg/t	100.0	
8	株式会社アグリック	製造量	55.8	kg/t	91.0	
9	静岡県経済農業協同組合連合会	製造量	60.4	kg/t	100.0	
10	株式会社カワイ米穀	製造量	65.2	kg/t	100.0	
11	魚沼みなみ農業協同組合	製造量	69.6	kg/t	100.0	
12	全農パールライス西日本株式会社	製造量	73.9	kg/t	100.0	
13	岐阜米穀卸株式会社	製造量	79.5	kg/t	100.0	
14	ようてい農業協同組合	製造量	83.8	kg/t	100.0	
15	ホクレン農業協同組合連合会	製造数量	85.3	kg/t	100.0	包装容器の分別を推進。
16	株式会社 ミヤベイ直販	製造量(搗精数量)	89.3	kg/t	100.0	
17	株式会社 純情米いわて	製造量	90.7	kg/t	100.0	
18	株式会社 糧はん	製造量	91.1	kg/t	100.0	
19	島根中央精米株式会社	製造量	91.5	kg/t	100.0	
20	有限会社 戸倉食糧	製造数量	92.7	kg/t	100.0	
21	瑞穂糧穀株式会社	製造量	96.1	kg/t	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	精穀・製粉業 精米・精麦業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
22	株式会社ギフライス	製造量	97.3	kg/t	100.0	
23	株式会社ハナノキ	製造量	100.6	kg/t	100.0	
24	大島食糧株式会社	製造量	101.2	kg/t	100.0	
25	佐賀県食糧株式会社	製造量	101.7	kg/t	100.0	
26	石州米穀協同組合	製造量	104.6	kg/t	100.0	
27	株式会社アラキ	製造量	111.1	kg/t	100.0	
28	株式会社 高橋商事	製造量	126.4	kg/t	96.5	
29	株式会社 山川食糧	製造量	200.0	kg/t	100.0	
30	中島精麦工業株式会社	製造量	326.8	kg/t	100.0	
31	有限会社伊東精麦所	製造量	427.7	kg/t	100.0	
32	人吉共栄株式会社	製造量	514.3	kg/t	100.0	
33	株式会社 はくばく	製造量	638.9	kg/t	99.6	
34	株式会社藤井商店	製造量	2,261.4	kg/t	100.0	
35	岩手精米株式会社	製造糧	10.1	kg/俵	100.0	
36	岩手県酒造協同組合	搗精数量	14.6	kg/俵	98.7	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	精穀・製粉業 小麦粉製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	菅原製粉製麺工場	売上高	2,666.7	kg/百万円	100.0	
2	セントラル製粉株式会社	製造量	221.6	kg/t	100.0	
3	日本製粉株式会社	製造量	238.6	kg/t	99.1	名古屋・大阪・神戸甲南工場は、動植物性残さを養豚用の飼料として排出している。育った豚の肉を工場内の食堂の昼食用に喫食することでリサイクルループを構築した。
4	柄木田製粉株式会社	原料麦	251.5	kg/t	89.1	
5	瀬古製粉株式会社	製造量	273.6	kg/t	100.0	
6	株式会社 増田製粉所	製造量	281.0	kg/t	100.0	
7	サンミール株式会社	製造量	305.4	kg/t	99.9	
8	西尾製粉株式会社	製造量	306.2	kg/t	100.0	
9	平和製粉株式会社	製造量	308.4	kg/t	100.0	飼料業務・品質管理規則作成。 飼料等への有害物質混入防止の対応ガイドライン作成。 事業継承計画書(BCP)取組。
10	星野物産株式会社	生産量	317.0	kg/t	98.6	乾麺などの食品を福祉施設へ提供し、食品の有効利用をおこなっている。
11	株式会社内外製粉	製造量	319.2	kg/t	99.9	
12	丸信製粉株式会社	製造量	327.0	kg/t	100.0	
13	株式会社 はくばく	製造量	331.7	kg/t	99.6	
14	株式会社金トビ志賀	製造量	338.3	kg/t	100.0	
15	府金製粉株式会社	加工数量	0.3	kg/kg	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	精穀・製粉業 その他の精穀・製粉業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 波里	売上高	0.1	kg/百万円	100.0	
2	株式会社 はくばく	製造量	1.9	kg/t	100.0	
3	西尾製粉株式会社	製造量	114.0	kg/t	100.0	
4	たいまつ食品株式会社	製造量	121.3	kg/t	100.0	
5	松屋製粉株式会社	製造数量	160.3	kg/t	99.8	
6	理研農産化工株式会社	製造量	229.3	kg/t	100.0	
7	日穀製粉株式会社	製造量	283.1	kg/t	100.0	
8	株式会社三剣製粉所	製造量	299.5	kg/t	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	パン・菓子製造業 パン製造業

基準再生原単位 194kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	霧島酒造株式会社	売上高	20.0	kg/百万円	100.0	自社処理により焼酎粕、米・芋くずをメタン発酵処理し、発生したメタンガスを焼酎生産工程のエネルギー源として利用し、循環資源として活用している。また、乾燥設備において化石燃料を利用せず、発生したメタンガスを利用し、焼酎粕脱水ケーキを乾燥させ、家畜飼料の原料を製造している。
2	株式会社プライムベーカリー	売上高	82.2	kg/百万円	100.0	食品残渣の削減と廃棄物削減を進める為の従業員教育指導強化
3	株式会社 デリカウエーブ	売上高	85.6	kg/百万円	100.0	日々食品廃棄量を把握し、発生抑制を実施。
4	株式会社 中国フジパン	売上高	88.8	kg/百万円	87.3	
5	株式会社スリーエスフーズ	売上高	92.2	kg/百万円	100.0	
6	株式会社 札幌パリ	売上高	94.8	kg/百万円	85.9	従業員への分別徹底の説明の継続・強化
7	ガーデンベーカリー株式会社	売上高	94.9	kg/百万円	100.0	
8	株式会社神戸屋東京工場	売上高	107.0	kg/百万円	100.0	
9	株式会社ヤマト	売上高	121.4	kg/百万円	100.0	
10	株式会社タカキベーカリー	売上高	127.0	kg/百万円	96.2	
11	株式会社 川島屋	売上高	128.0	kg/百万円	100.0	
12	日糧製パン株式会社	売上高	141.0	kg/百万円	88.6	・年一回の委託先への状況確認 ・啓発活動 ・月一回の外部コンサルタントからの指導及び助言
13	株式会社 ロバパン	売上高	143.6	kg/百万円	100.0	
14	株式会社サンフレッセ	売上高	146.9	kg/百万円	100.0	
15	第一食品株式会社	売上高	157.9	kg/百万円	100.0	
16	オキコ株式会社	売上高	165.1	kg/百万円	100.0	取引先への買取販売移行交渉、発生抑制取組み(返品管理・ロス管理)及び展示会・企業視察・情報収集など

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	パン・菓子製造業 パン製造業

基準再生原単位 194kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
17	味の素ベーカリー株式会社	売上高	177.7	kg/百万円	100.0	食品残さについては、現在、全て飼料化に再生利用している。継続的に維持出来るよう処分先の選定評価については、細心の注意を払って取り組んでいる。
18	山崎製パン株式会社	売上高	180.5	kg/百万円	98.2	・食品循環資源を利用した飼料で肥育された豚肉を惣菜パンの原料として使用するループの構築。・新製品の製造開始前の製造の予行、不良製品の具体例表示などによる製品ロスの発生抑制。・ロスパン生地をオーブンの空き時間に焼いて排出することにより、水分含量を減らし重量を削減。・千葉県、広島県の事業所において試験的に過剰生産品をフードバンクに提供している。

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	パン・菓子製造業 菓子製造業

基準再生原単位 249kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 メリーチョコレートカムパニー	売上高	8.2	kg/百万円	95.0	ゴミ削減の為に分別を掲示周知。解体による分別実施。
2	日清ヨーク株式会社	売上高	9.0	kg/百万円	100.0	
3	モロゾフ株式会社	売上高	11.1	kg/百万円	90.1	
4	大塚製菓株式会社	売上高	12.2	kg/百万円	100.0	卸業部門において、再生利用促進に関する教育・啓蒙活動を実施
5	六花亭製菓株式会社	売上高	13.2	kg/百万円	100.0	
6	株式会社イタリアントマト	売上高	17.2	kg/百万円	86.3	ショッピングセンター内の店舗においては、ショッピングセンターのリサイクル基準に応じた分別を実施している。
7	株式会社 虎屋	売上高	18.7	kg/百万円	98.2	2009年2月1日より、練り羊羹について、賞味期限を9ヶ月から12ヶ月に改定した。更に、『賞味期限後1年間食べる事ができる』旨の表示を商品箱前面に掲載した。食品として安全なうちは、お客様に捨てずに食べていただく事が、弊社としても一番の喜びであり、こうした社会へのメッセージを今後も発信していく。
8	株式会社たねや	売上高	20.1	kg/百万円	87.0	
9	株式会社三幸	売上高	22.9	kg/百万円	98.4	製造工程の見直し等により不良率削減運動を実施し、販売精度の向上に努めている。
10	日本ケロッグ合同会社	売上高	32.1	kg/百万円	96.7	年1回 再生利用の委託先の施設の監査を実施
11	株式会社 原田	売上高	39.1	kg/百万円	100.0	パンの製造方法を改善したことにより、パンの製造工程におけるロス率を大幅に削減した。
12	グリコ兵庫アイスクリーム株式会社	売上高	39.2	kg/百万円	100.0	環境分科会(ISO14001)開催(1回/月)、食品廃棄物分別教育の実施(新入社員受け入れ時)、食品廃棄物分別定期教育の実施(1回/年)、再生利用委託先視察(1回/年)
13	蔵王食品株式会社	売上高	40.3	kg/百万円	98.4	
14	文明堂製菓株式会社	売上高	40.9	kg/百万円	100.0	工場内および売店での食品廃棄物の分別を徹底しています

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	パン・菓子製造業 菓子製造業

基準再生原単位 249kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
15	三州製菓株式会社	売上高	41.2	kg/百万円	94.7	
16	ブンセン株式会社	売上高	41.6	kg/百万円	98.5	
17	トーラク株式会社	売上高	41.6	kg/百万円	95.9	①月1回 社内会議にて廃棄物の発生状況の報告及び発生抑制の為の検討 ②食品ロスのシンポジウムに参加
18	ヤマザキ・ナビスコ株式会社	売上高	42.4	kg/百万円	99.9	古河事業所に「環境推進委員会」を発足させて食品リサイクルの向上を図っている。
19	株式会社ヤマト	売上高	45.6	kg/百万円	100.0	
20	森永乳業株式会社	売上高	46.2	kg/百万円	99.4	
21	株式会社ロビニア	売上高	47.7	kg/百万円	100.0	月1回、各部署長に発生状況を文書により通知。社内掲示板にも同様のものを掲示。段取りロス削減の為の設備導入計画を立案。来年度実施予定。
22	オハヨー乳業株式会社	売上高	49.1	kg/百万円	96.3	
23	神戸グリコ株式会社	売上高	51.5	kg/百万円	98.0	・1回/年 全従業員に対する分別の徹底教育継続実施
24	四国明治株式会社	売上高	51.9	kg/百万円	87.7	
25	ジャパンフリトレ株式会社	売上高	53.6	kg/百万円	100.0	
26	株式会社サンラヴィアン	売上高	54.4	kg/百万円	87.6	
27	株式会社クラブハリエ	売上高	54.6	kg/百万円	97.2	
28	ハウス食品株式会社	売上高	56.4	kg/百万円	94.8	返品等の廃棄製品は、包装されていることから工場から発生する廃棄物と比較すると再生利用の向上が難しい。この廃棄製品をきめ細かい需要予測を行うことにより、発生抑制するように努めています。
29	安曇野食品工房株式会社	売上高	59.6	kg/百万円	95.7	
30	株式会社 シャトレーゼ	売上高	60.6	kg/百万円	85.8	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	パン・菓子製造業 菓子製造業

基準再生原単位 249kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
31	みちのくミルク株式会社 本社工場	売上高	63.0	kg/百万円	100.0	従業員に協力を依頼し、廃棄品を手作業で分別することで焼却処分を0にし、循環資源の再生利用に努めた。
32	株式会社 一六本舗	売上高	64.3	kg/百万円	100.0	
33	株式会社 中村屋	売上高	67.8	kg/百万円	92.1	
34	ちぼりキネヤ株式会社	売上高	73.9	kg/百万円	100.0	社内での堆肥化(消滅型)試験
35	松永製菓株式会社	売上高	77.5	kg/百万円	100.0	
36	株式会社モンテール	売上高	81.6	kg/百万円	94.2	朝礼、食品安全委員会等に於いてリサイクル全般の現状報告を行い、分別等の啓蒙と徹底を行う。
37	株式会社タカキベーカリー	売上高	82.7	kg/百万円	100.0	
38	株式会社 デリカウェーブ	売上高	85.7	kg/百万円	99.9	日々食品廃棄量を把握し、発生抑制を実施。
39	株式会社 オイシス	売上高	87.4	kg/百万円	100.0	
40	土谷食品株式会社	売上高	92.4	kg/百万円	91.3	
41	関東グリコ株式会社	売上高	93.8	kg/百万円	97.3	弊社社員に年1回、定期環境教育で分別の徹底、廃棄物の減少を教育している。年1回再生利用の委託先の視察を実施
42	株式会社おやつカンパニー	売上高	97.3	kg/百万円	100.0	食品循環資源業者との取引拡大、工場内では廃棄物置場を明確化し品質の保持向上。再生利用の100%継続維持の為、飼料化業者を1社増やし再生利用能力をアップした。
43	株式会社 川島屋	売上高	98.0	kg/百万円	100.0	
44	カルビー株式会社	売上高	103.2	kg/百万円	98.0	・定期(年に4回)に各担当者での全体会議を開催し、情報の共有化や再資源化推進を実施。 ・弊社ホームページや社会・環境報告書で当核年度の状況(発生量や再資源過料等)や取組状況を公開。

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	パン・菓子製造業 菓子製造業

基準再生原単位 249kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
45	パンピー食品株式会社	売上高	106.3	kg/百万円	94.8	食品循環資源と容器包装他の分別を徹底し、再生利用できるように教育し実践している。
46	株式会社東ハト	売上高	108.1	kg/百万円	94.9	
47	日本食材加工株式会社	売上高	111.2	kg/百万円	100.0	多種にわたり、食品製造を行っている為、工程から排出される残渣を工程別に分別を行い、飼料、肥料へのリサイクル方法を分けている。
48	株式会社みなと食品沖縄	売上高	112.2	kg/百万円	100.0	製造調理等における歩留りを調整して廃棄量において意識付けをさせ啓蒙活動を実施
49	日糧製パン株式会社	売上高	116.5	kg/百万円	100.0	・年一回の委託先への状況確認 ・啓発活動 ・月一回の外部コンサルタントからの指導及び助言
50	大東カカオ株式会社	売上高	122.6	kg/百万円	89.5	以前は、包材ごと焼却処分していたものを、容器から食品循環資源を取り出し、再生利用する業者に処分を委託した。
51	デリカウイング株式会社	売上高	128.7	kg/百万円	100.0	
52	株式会社 シェリエ	売上高	133.2	kg/百万円	100.0	
53	オキコ株式会社	売上高	156.0	kg/百万円	100.0	取引先への買取販売移行交渉、発生抑制取組み(返品管理・ロス管理)及び展示会・企業視察・情報収集など
54	株式会社武蔵野	売上高	158.2	kg/百万円	100.0	毎日発生した食品残渣の写真を撮影し、各部署に報告することでロスに対する注意喚起を図る
55	株式会社竹屋	売上高	167.0	kg/百万円	96.5	
56	株式会社 日新製菓	売上高	168.5	kg/百万円	99.6	弊社従業員への食品廃棄物分別指導の実施及び、新規委託先の開拓。再生利用委託先の監査の実施。

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	パン・菓子製造業 菓子製造業

基準再生原単位 249kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
57	プライムデリカ株式会社	売上高	220.2	kg/百万円	100.0	食品産業廃棄物を工場別に実績数値の管理報告(1回/月)と担当者会議(4回/年)の実施
58	トーニチ株式会社	売上高	221.1	kg/百万円	93.8	
59	高崎森永株式会社	売上高	240.1	kg/百万円	99.9	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	動植物油脂製造業 動植物油脂製造業(食用油脂加工業を除く)

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	サミット製油株式会社	売上高	273.6	kg/百万円	100.0	マニフェストの流れを再確認
2	福岡レンダリング協同組合	製造量	63.9	kg/t	100.0	
3	株式会社 鈴木油脂	原材料数量	76.4	kg/t	94.0	
4	株式会社 セイユー	製造量	100.2	kg/t	100.0	製造ラインの清掃
5	有限会社 瀬戸	製造量	134.0	kg/t	100.0	
6	九鬼産業株式会社	製造量	295.3	kg/t	99.9	
7	岩井の胡麻油株式会社	製造量	448.9	kg/t	99.6	2012年9月5日エコアクション21の認証・登録を取得した。
8	平田産業有限会社	製造量	572.4	kg/t	99.5	
9	かどや製油株式会社	製造量	632.4	kg/t	99.6	廃油の一部は燃料化として再利用している。
10	チンダ食品工業株式会社	製造量	1,000.0	kg/t	100.0	
11	竹本油脂株式会社	製造量	1,064.5	kg/t	99.9	
12	辻製油株式会社	製造量	1,253.7	kg/t	100.0	
13	太田油脂株式会社	製造量	1,281.7	kg/t	99.7	
14	ポーソー油脂株式会社	製造数量	1,282.2	kg/t	97.3	
15	西日本油脂工業株式会社	製造量	1,517.0	kg/t	99.9	
16	日清オイリオグループ株式会社	製造量	1,824.9	kg/t	99.9	
17	理研農産化工株式会社	製造量	1,994.0	kg/t	99.1	
18	加藤製油株式会社	製造量	2,172.4	kg/t	99.9	
19	オリザ油化株式会社	製造量	4,177.6	kg/t	100.0	
20	福岡製油株式会社	製造量	5,644.5	kg/t	96.2	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	動植物油脂製造業 食用油脂加工業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	月島食品工業株式会社	製造量	7.67006	kg/t	85.9	ISO14001の導入に伴い、動植物性残渣のリサイクル率向上に努めている。
2	ミヨシ油脂株式会社	製造量	46.84542	kg/t	91.5	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	その他の食料品製造業 でん粉製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 廣八堂	売上高	774.2	kg/百万円	97.2	
2	神野でんぷん工場株式会社	原料量	154.6	kg/t	100.0	でんぷん粕産出量の算出方法を見直し、より正確な値を算出できるようにした。
3	鹿児島きもつき農業協同組合	原料量	189.1	kg/t	86.0	
4	種子屋久農業協同組合	原料	206.5	kg/t	100.0	
5	敷島スターチ株式会社	原料量	218.8	kg/t	100.0	
6	王子コーンスターチ株式会社	製造原料量	222.4	kg/t	100.0	
7	東部十勝農産加工農業協同組合連合会	原料量	229.7	kg/t	100.0	
8	株式会社 新進	原料量	279.8	kg/t	100.0	
9	上川北部農協合理化澱粉工場	原料量	315.4	kg/t	100.0	
10	南十勝農産加工農業協同組合連合会	原料量	694.7	kg/t	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	その他の食料品製造業 めん類製造業

基準再生原単位 270kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 群馬フレッシュフーズ	売上高	28.1	kg/百万円	100.0	年1回、再生利用の委託先の見学を実施予定
2	ハウス食品株式会社	売上高	29.0	kg/百万円	96.0	返品等の廃棄製品は、包装されていることから工場から発生する廃棄物と比較すると再生利用の向上が難しい。この廃棄製品をきめ細かい需要予測を行うことにより、発生抑制するように努めています。
3	東洋水産株式会社	売上高	34.9	kg/百万円	93.7	ISO14001に関連した活動
4	株式会社 横尾商店	売上高	35.3	kg/百万円	100.0	
5	株式会社 菊水	売上高	44.0	kg/百万円	89.6	
6	高砂食品株式会社	売上高	51.7	kg/百万円	100.0	
7	フクシマフーズ株式会社	売上高	52.5	kg/百万円	100.0	
8	株式会社金トビ志賀	売上高	54.8	kg/百万円	100.0	
9	日清食品株式会社	売上高	55.8	kg/百万円	96.5	
10	星野物産株式会社	売上高	65.2	kg/百万円	93.8	乾麺などの食品を福祉施設へ提供し、食品の有効利用をおこなっている。
11	朝日食品工業株式会社	売上高	71.9	kg/百万円	97.7	
12	山田食品産業株式会社	売上高	76.0	kg/百万円	100.0	
13	株式会社クリタエიმデリカ	売上高	76.9	kg/百万円	100.0	
14	株式会社JBイレブン	売上高	78.1	kg/百万円	100.0	
15	株式会社 チルディー	売上高	81.4	kg/百万円	97.7	廃棄物の分別の徹底
16	小田急食品株式会社	売上高	87.6	kg/百万円	100.0	食品リサイクルについて、施設見学・社内教育を実施。また、食品リサイクル対象物等の周知。
17	宮城シマダヤ株式会社	売上高	91.8	kg/百万円	98.5	ロスを少なくする為の生産設備改良投資及び社員教育の実施
18	タマムラデリカ 株式会社	売上高	94.7	kg/百万円	99.3	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	その他の食料品製造業 めん類製造業

基準再生原単位 270kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
19	株式会社光陽	売上高	95.3	kg/百万円	100.0	動植物性残さを全量肥料化した。
20	日本クッカー株式会社	売上高	95.5	kg/百万円	100.0	
21	オキコ株式会社	売上高	106.5	kg/百万円	100.0	取引先への買取販売移行交渉、発生抑制取組み(返品管理・ロス管理)及び展示会・企業視察・情報収集など
22	オーマイ株式会社	売上高	116.1	kg/百万円	99.6	
23	マ・マーマカロニ株式会社	売上高	129.9	kg/百万円	99.9	ISO14001マネジメントシステム活動を通じて、食品リサイクルの効率的な運用に向け、様々な生産工程について改善目標を定め、計画・実行・検証のPDCAサイクルにて①発生の抑制②再生利用(分別⇒肥料・飼料への再利用化)などに取組んでいます。
24	中部シマダヤ株式会社	売上高	130.9	kg/百万円	100.0	
25	札幌日清株式会社	売上高	131.2	kg/百万円	100.0	
26	株式会社サンデリックフーズ	売上高	134.2	kg/百万円	95.9	
27	埼玉日清食品株式会社	売上高	172.9	kg/百万円	98.9	
28	株式会社一富士製麺所	売上高	177.2	kg/百万円	100.0	
29	信越明星株式会社	売上高	189.0	kg/百万円	97.2	
30	株式会社しなの麺工房	売上高	191.8	kg/百万円	100.0	
31	新葉フーズ株式会社	売上高	191.8	kg/百万円	100.0	
32	株式会社瑞逢社	売上高	200.1	kg/百万円	94.3	
33	セントラル製麺株式会社	売上高	205.5	kg/百万円	100.0	
34	株式会社武蔵野	売上高	207.3	kg/百万円	100.0	毎日発生した食品残渣の写真を撮影し、各部署に報告することでロスに対する注意喚起を図る
35	株式会社 フジフーズ	売上高	230.0	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	その他の食料品製造業 めん類製造業

基準再生原単位 270kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位			単位
36	マック食品株式会社	売上高	246.7	kg/百万円	100.0	動植物性残渣の乾燥設備の導入

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	その他の食料品製造業 豆腐・油揚げ製造業

基準再生原単位 2560kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	中谷食品株式会社	売上高	1.2	kg/百万円	100.0	
2	株式会社ゆのたに	売上高	466.0	kg/百万円	95.1	
3	株式会社藤田食品	売上高	470.6	kg/百万円	100.0	
4	株式会社 楽粋	売上高	558.1	kg/百万円	94.1	
5	有限会社 美川タンパク	売上高	607.5	kg/百万円	100.0	
6	株式会社マメックス	売上高	612.0	kg/百万円	100.0	
7	朝日食品工業株式会社	売上高	671.7	kg/百万円	98.5	
8	もぎ豆腐店株式会社	売上高	702.3	kg/百万円	85.5	
9	有限会社 ウスヤ食品	売上高	723.4	kg/百万円	100.0	
10	有限会社 村岡食品	売上高	880.0	kg/百万円	99.8	
11	株式会社松原食品	売上高	947.3	kg/百万円	100.0	おからの商品化
12	有限会社 三原食品	売上高	995.5	kg/百万円	100.0	
13	株式会社 古賀土蔵商店	売上高	1,000.0	kg/百万円	98.9	
14	小林総本舗有限会社	売上高	1,022.1	kg/百万円	100.0	
15	森永乳業株式会社	売上高	1,057.8	kg/百万円	100.0	
16	登喜和冷凍食品株式会社	売上高	1,060.9	kg/百万円	100.0	
17	有限会社 五木屋本舗	売上高	1,129.0	kg/百万円	100.0	
18	株式会社 京都庵	売上高	1,145.8	kg/百万円	100.0	食品リサイクル率100%を堅持しているが、その90%を占める“おから”再生利用について、自社にて高付加価値飼料を製造する研究・開発を推進中。目的:再生品の地産地消で費用削減、CO2削減、乳肉製品の健康志向、更には、本技術を広く活用してもらい飼料の自給率向上に資する。(安価で高付加価値飼料)

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	その他の食料品製造業 豆腐・油揚げ製造業

基準再生原単位 2560kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
19	小田急食品株式会社	売上高	1,150.6	kg/百万円	100.0	食品リサイクルについて、施設見学・社内教育を実施。また、食品リサイクル対象物等の周知。
20	株式会社ソイフ 和歌山工場	売上高	1,174.0	kg/百万円	100.0	
21	有限会社 中田食品	売上高	1,180.9	kg/百万円	100.0	廃棄物として排出されたおからは、「飼料」として100%再生利用。
22	原野食品工業 有限会社	売上高	1,227.4	kg/百万円	100.0	
23	株式会社正徳	売上高	1,229.0	kg/百万円	100.0	100%再利用実施しています
24	オシキリ食品株式会社	売上高	1,237.8	kg/百万円	100.0	
25	有限会社平安商店	売上高	1,313.0	kg/百万円	100.0	年1回再生利用委託先工場の見学
26	株式会社 サカグチャ	売上高	1,324.8	kg/百万円	99.2	
27	ベジプロフーズ株式会社	売上高	1,352.3	kg/百万円	100.0	EA21(エコアクション21)環境保全活動を通じて食品廃棄物の削減に取り組んでいる。
28	有限会社 今井豆腐店	売上高	1,369.7	kg/百万円	100.0	環境問題についての情報収集や、研修見学等に積極的に取り組んでいる。
29	今治食品協業組合	売上高	1,372.5	kg/百万円	95.6	
30	有限会社 コープフーズ	売上高	1,392.4	kg/百万円	86.8	
31	三宝産業株式会社	売上高	1,434.1	kg/百万円	99.5	
32	興梶豆腐有限会社	売上高	1,447.8	kg/百万円	100.0	
33	株式会社 トライアルカンパニー	売上高	1,481.6	kg/百万円	100.0	新店舗において、食品リサイクル業者を採用し、生ごみの再生利用を促進しています。
34	株式会社 みすずコーポレーション	売上高	1,482.7	kg/百万円	95.7	
35	日向発酵食品(株)	売上高	1,490.5	kg/百万円	97.1	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	その他の食料品製造業 豆腐・油揚げ製造業

基準再生原単位 2560kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
36	株式会社岩田食品	売上高	1,583.3	kg/百万円	85.7	
37	佐久間食品株式会社	売上高	1,605.4	kg/百万円	100.0	
38	有限会社 井上食品	売上高	1,614.5	kg/百万円	100.0	
39	玉川食品株式会社	売上高	1,676.3	kg/百万円	100.0	おから等食品循環資源の運搬スケジュールを見直し、放置時間の短縮に努めた
40	萱場食品株式会社	売上高	1,687.8	kg/百万円	100.0	
41	パイミート株式会社	売上高	1,726.4	kg/百万円	100.0	弊社社員に月に1度 食品廃棄物分別研修 年に1度再生利用の委託先の見学会を実施
42	但馬屋食品株式会社	売上高	1,732.9	kg/百万円	96.3	
43	石見食品株式会社	売上高	1,761.4	kg/百万円	100.0	
44	株式会社ジェイエイビパレッジ佐賀	売上高	1,773.5	kg/百万円	100.0	
45	有限会社 堂園食品	売上高	1,789.3	kg/百万円	100.0	
46	株式会社 やまぐち食品	売上高	1,831.2	kg/百万円	99.5	日々製造ロスを10%以内に設定、全員で取組んでいる。
47	株式会社 郡山とうふセンター	売上高	1,834.4	kg/百万円	100.0	
48	山一食品株式会社	売上高	1,901.7	kg/百万円	87.9	
49	有限会社 万九渡辺食品	売上高	1,936.9	kg/百万円	100.0	
50	株式会社丸山商店	売上高	1,944.9	kg/百万円	100.0	
51	株式会社 仲道食品	売上高	1,961.3	kg/百万円	100.0	
52	有限会社 新生食品	売上高	2,029.9	kg/百万円	100.0	
53	ホーム食品株式会社	売上高	2,082.7	kg/百万円	97.4	
54	株式会社 中西食品	売上高	2,130.3	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	その他の食料品製造業 豆腐・油揚製造業

基準再生原単位 2560kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
55	太陽化学株式会社	売上高	2,166.2	kg/百万円	100.0	年に2回の廃棄物に関する教育訓練を実施し、全部署に分別の周知徹底を行った。
56	株式会社 加賀タンパク	売上高	2,219.6	kg/百万円	100.0	
57	株式会社川崎屋	売上高	2,263.7	kg/百万円	100.0	
58	株式会社ライクスタカギ	売上高	2,305.5	kg/百万円	100.0	
59	飯塚食品株式会社	売上高	2,322.6	kg/百万円	100.0	
60	株式会社平川食品	売上高	2,341.9	kg/百万円	91.9	サイレージ飼料の安定生産に心がけ普及啓蒙に努力し、利用促進の実施継続を行なっている
61	株式会社宮春	売上高	2,481.0	kg/百万円	100.0	豆腐工場で発生する残渣を分別し出来る限り肥料向けから飼料用に再利用するための指導を実施。
62	株式会社 ふくれん	売上高	2,536.7	kg/百万円	100.0	
63	有限会社コダマ食品	売上高	2,553.2	kg/百万円	89.3	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	その他の食料品製造業 あん類製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位			単位
1	大洋食品工業株式会社	売上高	117.5	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	その他の食料品製造業 冷凍調理食品製造業

基準再生原単位 363kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社壺番屋	売上高	21.0	kg/百万円	100.0	
2	日本水産株式会社	売上高	21.2	kg/百万円	94.8	年2回担当者会議を開催し、啓発活動を実施。
3	エヌエフフローズン株式会社	売上高	31.6	kg/百万円	100.0	
4	株式会社トロナジャパン	売上高	32.9	kg/百万円	99.8	
5	株式会社 明治	売上高	45.3	kg/百万円	99.2	年1回、全国工場の廃棄物担当者を集めて廃棄物のリサイクル推進のための会議を開催(菓子工場はこの他に別途年2回開催)、コンサルタントによる新技術を有するリサイクル業者の紹介
6	味の素冷凍食品株式会社	売上高	54.4	kg/百万円	92.2	・商品廃棄の資源化(肥料、飼料、炭化、メタン)を継続推進。フードバンク活動参加。
7	関西ベストフーズ株式会社	売上高	65.5	kg/百万円	100.0	
8	株式会社みまつ食品	売上高	70.6	kg/百万円	100.0	月1回 食品廃棄物分別研修を社員に実施
9	日本食材加工株式会社	売上高	73.3	kg/百万円	100.0	多種にわたり、食品製造を行っている為、工程から排出される残渣を工程別に分別を行い、飼料、肥料へのリサイクル方法を分けている。
10	全国農協食品株式会社	売上高	80.8	kg/百万円	99.1	弊社社員に月1回、食品廃棄物数量を回覧する。
11	株式会社 中冷	売上高	86.8	kg/百万円	97.3	
12	都吹株式会社	売上高	91.7	kg/百万円	100.0	
13	株式会社JAフーズさが	売上高	100.0	kg/百万円	86.1	①廃油ボイラの順次導入 ②汚泥・残渣乾燥装置の順次導入
14	四国日清食品株式会社	売上高	104.3	kg/百万円	97.7	
15	株式会社ハッピーモア	売上高	108.0	kg/百万円	100.0	
16	コープ食品株式会社	売上高	109.6	kg/百万円	95.8	
17	南薩食鳥株式会社	売上高	109.9	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	その他の食料品製造業 冷凍調理食品製造業

基準再生原単位 363kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
18	米久デリカフーズ株式会社	売上高	119.4	kg/百万円	95.0	
19	株式会社ニッキーフーズ	売上高	121.9	kg/百万円	100.0	
20	昭和冷凍食品株式会社	売上高	122.8	kg/百万円	88.2	
21	山中缶詰株式会社	売上高	137.3	kg/百万円	100.0	
22	ホクレン農業協同組合連合会	売上高	138.4	kg/百万円	100.0	包装容器の分別を推進。
23	富士食品工業株式会社	売上高	152.7	kg/百万円	100.0	
24	一品香食品 株式会社	売上高	155.6	kg/百万円	98.5	納入時の不良原材料を減らし、製品不良(処理工程)の廃棄量を削減。 製造ライントラブル対策による廃棄量の低減。
25	秦食品株式会社	売上高	156.4	kg/百万円	100.0	
26	株式会社アクリフーズ	売上高	165.6	kg/百万円	96.7	
27	岩手缶詰株式会社	売上高	172.9	kg/百万円	100.0	製造に適した原料の購入、製品規格に合わせた原料加工機械類のこまめな調整、派生原料の有効利用、製造数量に合わせた調味液の調合(無駄にならないよう)等
28	株式会社武蔵野フーズ	売上高	198.8	kg/百万円	100.0	食品残渣発生量の毎月の集計と結果の公表により、毎月の削減意識向上を図る
29	三重日清食品株式会社	売上高	207.7	kg/百万円	97.9	
30	株式会社 フジフーズ	売上高	225.5	kg/百万円	100.0	
31	サンマルコ食品株式会社	売上高	252.8	kg/百万円	100.0	飼料利用先の拡大
32	十勝冷凍食品株式会社	売上高	273.9	kg/百万円	100.0	
33	ニッポン冷食株式会社	売上高	286.4	kg/百万円	100.0	
34	伊勢丸食品株式会社	売上高	314.8	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	その他の食料品製造業 冷凍調理食品製造業

基準再生原単位 363kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
35	株式会社 北海道加ト吉	売上高	335.9	kg/百万円	96.5	委託先における肥飼料化工程効率化に資するため、排出する残さを基本的に同種類の原料ごとに分別して容器に収納するよう徹底している。また、鮮度維持のため、処分場への搬入は、夏季は特に残さ排出日の翌日に実施するよう、収集運搬の手配をしている。

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	その他の食料品製造業 そう(惣)菜製造業

基準再生原単位 403kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	東洋水産株式会社	売上高	7.0	kg/百万円	100.0	ISO14001に関連した活動
2	株式会社JBイレブン	売上高	15.9	kg/百万円	100.0	再生出来る物と出来ない物とに分別している
3	株式会社 新進	売上高	24.9	kg/百万円	100.0	
4	カネハツ食品株式会社	売上高	41.3	kg/百万円	89.9	月1回環境対策委員会を実施し、弊社社員に再生利用状況の把握及び、抑制対策案を考えて抑制活動を実施。年1回の再生利用委託先の見学を実施。
5	株式会社江戸清	売上高	49.4	kg/百万円	100.0	ISO14001認証登録、廃棄物の分別研修実施、3Rイニシアティブ研修実施
6	株式会社グルメリカ	売上高	52.3	kg/百万円	96.4	
7	ブンセン株式会社	売上高	53.3	kg/百万円	98.4	
8	株式会社 ロック・フィールド	売上高	55.1	kg/百万円	96.5	委託処分場については、弊社担当者が年一回状況を視察する。
9	株式会社フレッシュダイナー	売上高	59.0	kg/百万円	100.0	
10	株式会社 フレッシュデポ	売上高	61.3	kg/百万円	88.8	
11	株式会社 チルディー	売上高	61.9	kg/百万円	98.2	廃棄物の分別の徹底
12	株式会社アルデジャパン	売上高	70.6	kg/百万円	96.0	
13	株式会社みまつ食品	売上高	70.7	kg/百万円	100.0	月1回 食品廃棄物分別研修を社員に実施
14	株式会社デリカシェフ	売上高	73.7	kg/百万円	98.5	
15	藤徳物産 株式会社	売上高	74.2	kg/百万円	97.3	食品廃棄物を循環リサイクルできるように容器と廃棄物を出来るだけ分離した。
16	株式会社トスデリカ	売上高	77.2	kg/百万円	100.0	
17	株式会社 ハンシンデリカ	売上高	88.4	kg/百万円	100.0	年1回再生利用委託先を訪問し、状況を確認した
18	土谷食品株式会社	売上高	92.0	kg/百万円	91.5	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	その他の食料品製造業 そう(惣)菜製造業

基準再生原単位 403kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
19	日本クッカー株式会社	売上高	98.9	kg/百万円	100.0	
20	わらべや日洋株式会社	売上高	103.4	kg/百万円	100.0	産業廃棄物処理計画書を各工場にて作成し、運用を行った。再生資源のあり方を見直し、課毎の計量を実施し排出量を把握する事で、排出量の抑制を推進している。
21	株式会社ダイエツクックサプライ	売上高	103.7	kg/百万円	100.0	廃棄物重量のグラフ化及び、掲示。廃棄物削減への取組み及び、従業員への指導。
22	株式会社 カト信	売上高	105.3	kg/百万円	87.3	
23	株式会社武蔵野フーズ	売上高	108.5	kg/百万円	100.0	食品残渣発生量の毎月の集計と結果の公表により、毎月の削減意識向上を図る
24	コープ食品株式会社	売上高	109.6	kg/百万円	95.7	
25	ロイヤルデリカ株式会社	売上高	110.6	kg/百万円	100.0	
26	株式会社イシカリデリカ	売上高	113.6	kg/百万円	100.0	年1回の再生利用の委託先訪問と再生状況の確認。
27	株式会社 美浜フーズ	売上高	121.7	kg/百万円	100.0	より再生可能なための関係協議
28	株式会社カナエフーズ	売上高	122.7	kg/百万円	95.2	
29	株式会社 惣和	売上高	128.4	kg/百万円	91.3	
30	株式会社 フジデリカ・クオリティ	売上高	131.2	kg/百万円	97.1	・食品リサイクルについての啓蒙と意識付け ・廃棄物の分別の徹底
31	株式会社ぎょうざの満州	売上高	135.3	kg/百万円	100.0	
32	石井食品株式会社	売上高	141.1	kg/百万円	96.6	八千代工場では平成20年度に油かすを焼却(ガス改質方式)からメタン発酵に変更。平成24年5月から野菜くずの一部を廃棄物としてメタン化処理から食品原料として売却に変更。京丹波工場では、取引先変更により生ごみや野菜くず、油かすを平成21年度4月に焼却処理から炭化処理へ、平成23年度6月に炭化処理から飼料化へ変更。
33	クレフォートグループ株式会社	売上高	150.1	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	その他の食料品製造業 そう(惣)菜製造業

基準再生原単位 403kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
34	株式会社 群馬フレッシュフーズ	売上高	166.7	kg/百万円	100.0	年1回、再生利用の委託先の見学を実施予定
35	株式会社武蔵野	売上高	179.8	kg/百万円	100.0	毎日発生した食品残渣の写真を撮影し、各部署に報告することでロスに対する注意喚起を図る
36	彩裕フーズ株式会社	売上高	183.1	kg/百万円	100.0	
37	日本ハム惣菜株式会社	売上高	185.5	kg/百万円	89.2	ISO14001、弊社社員による年1回の委託処分場の視察実施、油脂回収装置設置
38	ケンコーマヨネーズ株式会社	売上高	187.2	kg/百万円	96.8	
39	八洋食品株式会社	売上高	190.2	kg/百万円	87.2	
40	株式会社デリカ・アイフーズ	売上高	209.7	kg/百万円	98.5	
41	株式会社旬菜デリ	売上高	212.4	kg/百万円	100.0	年1回は再生利用委託先を訪問し、再生利用の状況を確認する。
42	株式会社 フジフーズ	売上高	225.6	kg/百万円	100.0	
43	株式会社ライフフーズ	売上高	253.0	kg/百万円	100.0	
44	プライムデリカ株式会社	売上高	253.9	kg/百万円	100.0	食品産業廃棄物を工場別に実績数値の管理報告(1回/月)と担当者会議(4回/年)の実施
45	プライムデイリーフーズ株式会社	売上高	261.2	kg/百万円	92.2	
46	フレッシュ食品株式会社	売上高	286.5	kg/百万円	100.0	
47	岩田食品株式会社	売上高	330.6	kg/百万円	100.0	年1回の委託業者視察実施。新規委託業者の開拓。使用可能な原料の商品への転換。
48	株式会社トロナジャパン	売上高	391.7	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	その他の食料品製造業 すし・弁当・調理パン製造業

基準再生原単位 224kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	明治ライスデリカ株式会社	売上高	28.3	kg/百万円	97.5	
2	フルタフーズ 株式会社	売上高	38.4	kg/百万円	100.0	
3	株式会社デリカ・アイフーズ	売上高	41.6	kg/百万円	100.0	
4	小田急食品株式会社	売上高	46.3	kg/百万円	100.0	食品リサイクルについて、施設見学・社内教育を実施。また、食品リサイクル対象物等の周知。
5	株式会社フレッシュダイナー	売上高	48.2	kg/百万円	96.1	
6	ブンセン株式会社	売上高	55.1	kg/百万円	98.2	
7	株式会社 ミツハシ	売上高	59.1	kg/百万円	94.3	
8	日本クッカー株式会社	売上高	60.6	kg/百万円	100.0	
9	カネ美食品株式会社	売上高	62.1	kg/百万円	88.7	見込み生産(予定製造量)を精緻に行なう事により、廃棄ロスを防止。年1回以上の再生委託先の処理施設の見学会(実地確認)の実施。
10	双葉産業 株式会社	売上高	65.6	kg/百万円	100.0	食品残渣に異物が、混入されぬよう分別制度をあげる。
11	わらべや福島株式会社	売上高	69.6	kg/百万円	100.0	
12	株式会社 サンヨーフーズ	売上高	73.3	kg/百万円	100.0	一部有価取引が相手先都合で取引消滅したため別産廃業者で飼料としてリサイクル処理開始
13	株式会社 菜の花	売上高	74.3	kg/百万円	89.7	毎月の環境委員会にて食品リサイクルの取組状況、リサイクル率を報告し、今後の取組を検討している。
14	愛知県経済農業協同組合連合会	売上高	77.4	kg/百万円	85.3	
15	彩裕フーズ株式会社	売上高	78.0	kg/百万円	100.0	
16	戸田フーズ株式会社	売上高	81.9	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	その他の食料品製造業 すし・弁当・調理パン製造業

基準再生原単位 224kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
17	日糧製パン株式会社	売上高	82.0	kg/百万円	100.0	・年一回の委託先への状況確認 ・啓発活動 ・月一回の外部コンサルタントからの指導及び助言
18	株式会社 サンフレッシュ	売上高	91.0	kg/百万円	95.7	
19	ハゴロモ株式会社	売上高	92.1	kg/百万円	88.6	
20	わらべや日洋株式会社	売上高	95.3	kg/百万円	98.1	産業廃棄物処理計画書を各工場にて作成し、運用を行った。再生資源のあり方を見直し、課毎の計量を実施し排出量を把握する事で、排出量の抑制を推進している。
21	株式会社みなと食品沖縄	売上高	96.8	kg/百万円	100.0	製造調理等における歩留りを調整して廃棄量において意識
22	わらべや東海株式会社	売上高	101.8	kg/百万円	100.0	
23	株式会社 米心石川	売上高	106.1	kg/百万円	86.0	食品廃棄物を飼料として、廃油を再生エネルギー源として再利用する取り組みをしている。
24	株式会社武蔵野	売上高	108.5	kg/百万円	98.5	毎日発生した食品残渣の写真を撮影し、各部署に報告することでロスに対する注意喚起を図る
25	株式会社武蔵野フーズ	売上高	108.6	kg/百万円	100.0	食品残渣発生量の毎月の集計と結果の公表により、毎月の削減意識向上を図る
26	株式会社デリカナカムラ	売上高	113.6	kg/百万円	100.0	従業員教育による省資源化への取組み
27	わらべや関西株式会社	売上高	114.0	kg/百万円	100.0	委託先の再生利用施設の見学
28	株式会社盛岡デリカ	売上高	114.0	kg/百万円	97.4	昨年9月に本社主催の産業廃棄物担当者勉強会に参加、堆肥化施設を見学し、リサイクルの過程と分別の重要性を学んだことで、当社の食品廃棄物も肥料(堆肥)にリサイクルされていることを従業員に理解・周知してもらうため、朝礼等を通じ分別等の指導を実施した。
29	わらべや北海道株式会社	売上高	115.5	kg/百万円	100.0	食品製造工程で発生する食品残渣、廃油は2工場(札幌工場・釧路工場)とも再生利用等実施しているが、発生量そのものを減少させるために製造の管理基準を順守し廃棄ロス低減に努めています。

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	その他の食料品製造業 すし・弁当・調理パン製造業

基準再生原単位 224kg/百万円

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
30	井筒まい泉株式会社	売上高	116.5	kg/百万円	97.4	各部門担当者を対象とした、再生利用委託工場の視察、またブランド豚を開発し、再生利用の飼料使用による食品循環ループ構築
31	株式会社ヤマザキデリカ	売上高	118.0	kg/百万円	94.6	生産指示において、歩留(仕込時のロス)を出来る限り計上しないように取高修正を積極的に実施。
32	トオカツフーズ株式会社	売上高	136.3	kg/百万円	88.7	
33	株式会社 群馬フレッシュフーズ	売上高	140.7	kg/百万円	100.0	年1回、再生利用の委託先の見学を実施予定
34	株式会社 デリカウェーブ	売上高	149.7	kg/百万円	86.0	日々食品廃棄量を把握し、発生抑制を実施。
35	株式会社 フリジポート	売上高	155.8	kg/百万円	99.8	
36	デリカウイング株式会社	売上高	157.1	kg/百万円	100.0	
37	株式会社サンデリカ	売上高	160.2	kg/百万円	97.9	サンデリカ生産方式＝全員参加の本物の5S活動を通じ、あらゆる無駄の排除に取り組み、作りすぎや製造ミス等による食品ロスの削減に努めている。また、今年度は産業廃棄物担当者の勉強会を開催、「エコフィード」を製造する飼料化施設を見学し、廃棄物の分別や食品リサイクルについての大切さを認識していただいた。
38	株式会社あんでーくつく	売上高	189.1	kg/百万円	100.0	メニュー内容の充実、適正製造量の把握、野菜等の外葉処理済後の商品納入
39	有限会社幸福の寿し本舗	売上高	202.8	kg/百万円	100.0	
40	プライムデリカ株式会社	売上高	220.2	kg/百万円	100.0	食品産業廃棄物を工場別に実績数値の管理報告(1回/月)と担当者会議(4回/年)の実施

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	その他の食料品製造業 レトルト食品製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	ハウス食品株式会社	売上高	18.8	kg/百万円	86.6	返品等の廃棄製品は、包装されていることから工場から発生する廃棄物と比較すると再生利用の向上が難しい。この廃棄製品をきめ細かい需要予測を行うことにより、発生抑制するように努めています。
2	フクシマフーズ株式会社	売上高	28.4	kg/百万円	100.0	
3	株式会社 中村屋	売上高	29.7	kg/百万円	100.0	
4	上原食品工業株式会社	売上高	38.5	kg/百万円	86.7	
5	株式会社ニチレイフーズ	売上高	54.6	kg/百万円	100.0	
6	たいまつ食品株式会社	売上高	74.9	kg/百万円	100.0	
7	芸南食品株式会社	売上高	86.4	kg/百万円	98.4	弊社従業員に年一回、食品廃棄物分別などの教育を実施。できる限り焼却処分を行わず、リサイクル(堆肥化)できるように取り組んでいます。
8	コープ食品株式会社	売上高	109.6	kg/百万円	95.7	
9	株式会社館林ミツカン	売上高	210.0	kg/百万円	93.9	
10	日興食品株式会社	売上高	235.1	kg/百万円	100.0	
11	株式会社 マルハニチロ北日本	売上高	344.0	kg/百万円	100.0	
12	秦食品株式会社	売上高	397.8	kg/百万円	100.0	
13	山梨罐詰株式会社	売上高	417.5	kg/百万円	100.0	
14	サンヨー缶詰株式会社	売上高	701.5	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	カルピス株式会社	売上高	0.2	kg/百万円	100.0	飼料等の生産計画に合わせた食品循環資源の搬送に努めた。
2	はごろもフーズ株式会社	売上高	11.7	kg/百万円	100.0	エコアクション21推進委員会で食品リサイクル率の報告を行い、排出事業所、管理部門の意識向上をはかった。
3	東洋水産株式会社	売上高	16.1	kg/百万円	99.2	ISO14001に関連した活動
4	クノール食品株式会社	売上高	20.6	kg/百万円	94.4	川崎事業所において(株)市川環境エンジニアリング(千葉市)と契約し、飼料化を開始した。
5	株式会社ティエフケー	売上高	21.0	kg/百万円	96.0	
6	オリヒロプランデュ 株式会社	売上高	24.1	kg/百万円	97.0	
7	ユニオン商事株式会社	売上高	26.6	kg/百万円	98.0	委託先の処理方法見学と研修を実施
8	エヌエフフローズン株式会社	売上高	29.6	kg/百万円	100.0	
9	備前化成株式会社	売上高	30.5	kg/百万円	100.0	
10	太陽化学株式会社	売上高	35.0	kg/百万円	97.3	年に2回の廃棄物に関する教育訓練を実施し、全部署に分別の周知徹底を行った。
11	長岡香料株式会社	売上高	35.4	kg/百万円	96.7	
12	日穀製粉株式会社	売上高	36.6	kg/百万円	100.0	
13	森永乳業株式会社	売上高	41.2	kg/百万円	100.0	
14	株式会社 はくばく	売上高	47.8	kg/百万円	94.7	
15	焼津水産化学工業株式会社	売上高	48.1	kg/百万円	99.8	
16	佐藤食品工業株式会社	売上高	50.4	kg/百万円	99.3	適切な再生利用を行う事業者の情報収集
17	ブンセン株式会社	売上高	57.0	kg/百万円	98.4	
18	株式会社とんでん	売上高	61.2	kg/百万円	86.7	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
19	株式会社ミヤトウ野草研究所	売上高	64.8	kg/百万円	97.8	
20	丸夕田中青果加工株式会社	売上高	66.4	kg/百万円	100.0	前年度に引き続き、食品廃棄物発生をの全量を堆肥化しました。
21	渡辺食品株式会社	売上高	71.2	kg/百万円	100.0	
22	たいまつ食品株式会社	売上高	74.3	kg/百万円	100.0	
23	筑波乳業株式会社	売上高	80.4	kg/百万円	94.5	食品リサイクル関連セミナーに3回出席し、新たな肥料委託先を自ら調査選定を行い、処理施設活用の為に実施した。バイオメタンガスを発生させて、メタン燃焼エネルギーを用いての肥料乾燥エネルギーに向けた。
24	芸南食品株式会社	売上高	81.1	kg/百万円	97.3	弊社従業員に年一回、食品廃棄物分別などの教育を実施。できる限り焼却処分を行わず、リサイクル(堆肥化)できるように取組んでいます。
25	日本フード株式会社	売上高	88.8	kg/百万円	94.9	ロス率の改善。販売できる商品を店舗に送り販売。
26	株式会社 田中食品興業所	売上高	99.1	kg/百万円	92.0	①平成25年2月 新規食品残渣処理施設(飼料化)視察
27	長谷川香料株式会社	売上高	109.1	kg/百万円	94.5	
28	株式会社 シンクフーズ	売上高	110.2	kg/百万円	100.0	
29	株式会社 日本レストランエンタプライズ	売上高	115.4	kg/百万円	95.5	
30	日本水産株式会社	売上高	122.3	kg/百万円	100.0	年2回担当者会議を開催し、啓発活動を実施。
31	旭トラストフーズ株式会社	売上高	138.5	kg/百万円	99.9	
32	有限会社みどり食品	売上高	156.8	kg/百万円	100.0	
33	富士カプセル株式会社	売上高	158.8	kg/百万円	85.1	
34	日本レストランシステム株式会社	売上高	159.6	kg/百万円	89.0	引続き、原価・在庫管理を徹底し、適正在庫の確保への取組。廃油の再生利用の取組。
35	フジッコフーズ株式会社	売上高	175.5	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
36	マック食品株式会社	売上高	186.5	kg/百万円	100.0	動植物性残渣の乾燥設備の導入
37	株式会社 三晃	売上高	197.8	kg/百万円	89.6	
38	株式会社アスコ	売上高	203.2	kg/百万円	100.0	より効果的に水分を搾るための機械調整
39	株式会社 川島屋	売上高	205.4	kg/百万円	100.0	
40	株式会社京まるん 水海道工場	売上高	216.7	kg/百万円	97.0	
41	光和デリカ株式会社	売上高	217.1	kg/百万円	87.4	
42	フジッコワイナリー株式会社	売上高	219.9	kg/百万円	100.0	
43	横山食品株式会社	売上高	220.5	kg/百万円	100.0	
44	株式会社正田食品伊勢工場	売上高	228.4	kg/百万円	99.7	
45	株式会社 伊藤食品工業	売上高	241.0	kg/百万円	100.0	
46	高砂フードプロダクツ株式会社	売上高	257.9	kg/百万円	100.0	年1回再生利用視察実施
47	株式会社ヤマダイフーズ	売上高	269.9	kg/百万円	100.0	
48	株式会社 ヤマダフーズ	売上高	290.0	kg/百万円	100.0	
49	株式会社常磐植物化学研究所	売上高	296.8	kg/百万円	98.3	平成21年7月にエコアクション21の認証・登録を締結し、食品廃棄物削減・再生利用の活動を継続している。
50	株式会社 太陽松食品	売上高	300.0	kg/百万円	100.0	
51	株式会社 デイリー開発福岡	売上高	314.8	kg/百万円	100.0	野菜残渣を、粉碎脱水機で脱水、減量化し再生利用を実施
52	金印わさび株式会社	売上高	322.8	kg/百万円	100.0	
53	株式会社 細川食品	売上高	325.5	kg/百万円	100.0	
54	アクソコンニャク株式会社	売上高	339.7	kg/百万円	100.0	
55	株式会社美ノ久	売上高	347.3	kg/百万円	90.9	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
56	株式会社 桐越	売上高	387.2	kg/百万円	100.0	北海道が募集している「平成25年度リサイクル技術研究開発補助金」に申請します。この開発助成金事業を受け、現在の野菜残さを大幅に減らす技術を開発し、平成26度に「野菜残さの発生量を抑制する」事業を行う予定です。
57	アサヒビールモルト株式会社	売上高	408.8	kg/百万円	100.0	
58	株式会社JAフーズさが	売上高	424.8	kg/百万円	100.0	①廃油ボイラの順次導入 ②汚泥・残渣乾燥装置の順次導入
59	株式会社ライフフーズ	売上高	433.4	kg/百万円	100.0	
60	三共食品株式会社	売上高	454.8	kg/百万円	99.8	
61	株式会社 ふくれん	売上高	491.7	kg/百万円	100.0	
62	有限会社 よこす	売上高	521.9	kg/百万円	97.7	
63	有限会社スペース・インダストリー	売上高	533.5	kg/百万円	87.1	
64	株式会社サラダクラブ	売上高	541.3	kg/百万円	100.0	産業廃棄物分別を見える化推進中。
65	有限会社 五木屋本舗	売上高	546.8	kg/百万円	100.0	
66	磐田ポッカ食品株式会社	売上高	564.0	kg/百万円	100.0	再生利用の委託先への見学
67	有限会社 白川冷蔵	売上高	564.5	kg/百万円	94.7	肥料化されやすいように、野菜残さを粉砕している
68	中笠総合印刷株式会社食品事業部マルサンフーズ工場	売上高	608.3	kg/百万円	100.0	
69	株式会社旭物産	売上高	631.6	kg/百万円	100.0	
70	ミヤジフーズ株式会社	売上高	645.0	kg/百万円	89.1	
71	清水食品株式会社	売上高	690.2	kg/百万円	100.0	
72	株式会社ストラップ	売上高	700.0	kg/百万円	99.3	産業廃棄物の分別をしっかりと行う
73	株式会社 健食	売上高	703.6	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
74	ホクレン農業協同組合連合会	売上高	703.6	kg/百万円	94.2	包装容器の分別を推進。
75	サイキ食品株式会社	売上高	712.6	kg/百万円	100.0	
76	くにも農産加工有限会社	売上高	737.5	kg/百万円	100.0	
77	株式会社フレッシュシステム	売上高	753.8	kg/百万円	97.8	製造器具の改良により歩留まり率向上、残渣の分別徹底
78	日研フード株式会社	売上高	827.0	kg/百万円	100.0	
79	カンバク株式会社	売上高	868.1	kg/百万円	91.9	
80	株式会社大和川食産	売上高	937.5	kg/百万円	100.0	
81	沖縄総合農産加工株式会社	売上高	1,035.6	kg/百万円	100.0	
82	株式会社 セビア	売上高	1,061.5	kg/百万円	100.0	平成19年10以降、野菜残渣100%を堆肥とし、契約農場にて土作りを行い、収穫後、工場の原料として使用しています。(食品循環継続中)
83	芦別青果卸売株式会社	売上高	1,132.8	kg/百万円	100.0	
84	株式会社乃久知フーズ	売上高	1,141.1	kg/百万円	100.0	製造過程で出た、廃棄処分する野菜を使用して商品を作るように取り組みました。
85	株式会社 かやか	売上高	1,211.0	kg/百万円	100.0	
86	有限会社アトラス	売上高	1,212.1	kg/百万円	100.0	
87	丸ひし有限会社	売上高	1,260.5	kg/百万円	100.0	
88	株式会社 滝川アグリ	売上高	1,300.3	kg/百万円	100.0	
89	アスナ株式会社	売上高	1,604.1	kg/百万円	100.0	
90	株式会社 丸美屋	売上高	1,662.7	kg/百万円	98.3	
91	佐賀県農業協同組合	売上高	2,135.8	kg/百万円	98.6	
92	北海道クノール食品株式会社	売上高	2,173.6	kg/百万円	98.1	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
93	イシハラフーズ株式会社	売上高	2,235.8	kg/百万円	100.0	
94	有限会社蛭澤物産	売上高	2,425.9	kg/百万円	100.0	
95	つがるにしきた農業協同組合	売上高	2,673.1	kg/百万円	100.0	
96	株式会社あおき	売上高	2,862.6	kg/百万円	87.3	
97	九州乳業株式会社	売上高	3,267.8	kg/百万円	85.1	
98	福島エーアンドエープロイラー株式会社	売上高	4,193.5	kg/百万円	100.0	
99	株式会社北青中央	売上高	8,376.3	kg/百万円	100.0	
100	中越酵母工業株式会社	売上高	35,124.7	kg/百万円	100.0	毎月の廃棄物等の発生量の集計と、会議等における情報共有を行っている。
101	株式会社 徳倉	製造数量	11.5	kg/t	99.7	
102	東北アヲハタ株式会社	製造数量	23.4	kg/t	96.8	従業員の代表に対し、定期的に再生利用の委託先の見学会を実施。
103	アサヒフードアンドヘルスケア株式会社	製造量	52.5	kg/t	96.1	
104	株式会社 大湊村あきたこまち生産者協会	出荷実績	109.2	kg/t	100.0	弊社社員に対し、再生利用の委託先(肥料製造業者)の工場見学を都度行っている。また、弊社と売買契約を締結している生産者に対し、再生利用で製造された肥料の使用を推奨している。
105	株式会社 吉野家	出荷量	123.3	kg/t	100.0	
106	小川香料株式会社	製造量	2,332.5	kg/t	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	清涼飲料製造業 (茶、コーヒー、果汁など残さが出るもの)

基準再生原単位 429kg/t

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	広島協同乳業株式会社	製造量	7.2	kg/t	100.0	
2	宝積飲料株式会社	製造量	8.3	kg/t	100.0	
3	株式会社 マルハニチロ北日本	製造量	12.9	kg/t	100.0	
4	大東乳業株式会社	製造量	13.4	kg/t	100.0	賞味期限切れ、他返品を飼料として引取業者に委託する。
5	株式会社 トライアルカンパニー	製造量	19.7	kg/t	100.0	新店舗において、食品リサイクル業者を採用し、生ごみの再生利用を促進しています。
6	中央製乳株式会社	製造量	23.1	kg/t	100.0	
7	北海道保証牛乳株式会社	製造量	25.7	kg/t	100.0	年1回肥料・飼料製造の委託先の確認を実施
8	株式会社 ニチロサンパック	製造量	27.7	kg/t	100.0	
9	日本果実工業株式会社	売上高	28.6	kg/t	100.0	
10	株式会社 ホテイフーズコーポレーション	製造量	30.3	kg/t	97.7	動植物性残さは、肥料、飼料への再生利用100%を維持した。茶粕は、脱水処理をし、減量させた。
11	トース株式会社	製造量	30.4	kg/t	100.0	発生する廃棄物の種類、発生状況、処理方法、処理に関する留意事項を整理し、全社員に定期的に教育、研修を行う。
12	カルピス株式会社	製造量	34.3	kg/t	100.0	飼料等の生産計画に合わせた食品循環資源の搬送に努めた。
13	静岡ジェイエフーズ株式会社	製造量	36.1	kg/t	100.0	行政、関連団体・産業廃棄物協会による講習会等への参加による情報収集・再生利用の委託先への訪問・指導・排出種類別の分別の徹底
14	エスエスケイフーズ株式会社	生産量	40.3	kg/t	100.0	
15	株式会社西日本キャンパック	製造量	48.1	kg/t	100.0	再生利用の委託業者の作業見学を年1回以上実施しております。
16	和歌山ノーキョー食品工業株式会社	製造量	50.6	kg/t	100.0	
17	株式会社 ミルクの郷	製造量	57.1	kg/t	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	清涼飲料製造業 (茶、コーヒー、果汁など残さが出るもの)

基準再生原単位 429kg/t

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
18	丸善食品工業株式会社	製造量	67.0	kg/t	100.0	再生利用の委託先の利用状況確認を実施
19	株式会社 ふくれん	製造量	73.5	kg/t	89.8	
20	青森アップルジュウス株式会社	仕入量	154.1	kg/t	100.0	
21	守山乳業株式会社	生産量	163.4	kg/t	100.0	
22	株式会社えひめ飲料	製造量	180.1	kg/t	97.5	弊社社員により再生利用の委託先の監視を実施、搾汁粕の再生利用についての検討実施
23	余市町農業協同組合	製造量	284.2	kg/t	100.0	
24	青森県農村工業農業協同組合連合会	製造数量	0.4	kg/kg	100.0	廃棄物の分別及び保管場所の管理に徹底して取り組んでいる。

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	清涼飲料製造業 清涼飲料製造業(その他)

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 ヤクルト本社	売上高	1.3	kg/百万円	93.3	
2	株式会社 明治	売上高	13.3	kg/百万円	96.3	年1回、全国工場の廃棄物担当者を集めて廃棄物のリサイクル推進のための会議を開催(菓子工場はこの他に別途年2回開催)、コンサルタントによる新技術を有するリサイクル業者の紹介
3	安曇野食品工房株式会社	売上高	112.0	kg/百万円	100.0	
4	日本ペプシコーラ製造株式会社	売上高	147.2	kg/百万円	100.0	
5	大塚製薬株式会社	製造量	0.1	kg/t	100.0	卸業部門において、再生利用促進に関する教育・啓蒙活動を実施
6	カルピス株式会社	製造量	0.3	kg/t	99.9	飼料等の生産計画に合わせた食品循環資源の搬送に努めた。
7	トーラク株式会社	製造量	0.7	kg/t	100.0	①月1回 社内会議にて廃棄物の発生状況の報告及び発生抑制の為に検討 ②食品ロスのシンポジウムに参加
8	日清ヨーク株式会社	製造量	4.7	kg/t	100.0	
9	ハウスウェルネスフーズ株式会社	製造量	6.8	kg/t	93.0	
10	森永北陸乳業株式会社	製造数量	0.0	kg/kl	90.6	返品等の廃棄製品は、包装されていることから工場から発生する廃棄物と比較すると再生利用の向上が難しい。この廃棄製品をきめ細かい需要予測を行うことにより、発生抑制するように努めています。
11	森永乳業株式会社	製造数量	0.1	kg/kL	99.1	
12	合名会社 新里酒造	製造数量	131.9	kg/KL	100.0	
13	サッポロビール株式会社	製造数量	204.6	kg/kl	100.0	
14	株式会社ミヤトウ野草研究所	製造数量	432.7	kg/kl	89.1	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	酒類製造業 果実酒製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	サッポロワイン株式会社	製造数量	18.3	kg/kl	100.0	特記なし(ISO14001の取り組みにより、廃棄物分別教育、産業廃棄物委託先の現地調査等を実施)
2	ニッカウヰスキー株式会社	製造数量	151.7	kg/kl	100.0	
3	北海道ワイン株式会社	製造量	186.2	kg/kl	100.0	
4	サントリーワインインターナショナル株式会社	果実酒製造数量(生果)	199.3	kg/kl	100.0	
5	三和酒類株式会社	製造数量	247.3	kg/kl	100.0	
6	フジッコワイナリー株式会社	製造量	271.6	kg/t	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	酒類製造業 ビール類製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	アサヒビール株式会社	製造数量	77.0	kg/kl	100.0	産業廃棄物については、年1回、処分場視察を実施し、適正に処理されているかを確認している。
2	サントリー酒類株式会社	製造数量	111.0	kg/kl	100.0	
3	サッポロビール株式会社	製造数量	163.7	kg/kl	99.9	
4	霧島酒造株式会社	製造数量	195.0	kg/kl	100.0	自社処理により焼酎粕、米・芋くずをメタン発酵処理し、発生したメタンガスを焼酎生産工程のエネルギー源として利用し、循環資源として活用している。また、乾燥設備において化石燃料を利用せず、発生したメタンガスを利用し、焼酎粕脱水ケーキを乾燥させ、家畜飼料の原料を製造している。
5	北海道ワイン株式会社	製造量	204.7	kg/kl	100.0	
6	黄桜株式会社	製造数量	241.5	kg/kl	100.0	
7	株式会社 銀河高原ビール	製造数量	260.0	kg/kl	100.0	再生利用委託先の見学会を実施
8	木内酒造合資会社	製造数量	266.1	kg/kl	100.0	
9	米久株式会社	製造数量	271.7	kg/kl	100.0	加工工場から排出される食品残渣の肥料化について検討を進めている
10	ヘリオス酒造株式会社	製造数量	296.1	kg/kl	100.0	
11	御殿場高原ビール株式会社	製造数量	316.8	kg/kl	100.0	乾燥処理機の導入

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	酒類製造業 清酒製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	大谷醸造株式会社	売上高	357.8	kg/百万円	100.0	
2	白牡丹酒造株式会社	製造数量	8.4	kg/kl	100.0	
3	月桂冠株式会社	製造数量	11.9	kg/kl	100.0	
4	菊正宗酒造株式会社	製造数量	32.9	kg/kl	92.4	市場から戻り廃棄される酒類は、熱回収しておりますが、販売、製造計画を綿密に行い、発生量を低減しました。
5	黄桜株式会社	製造数量	36.9	kg/kl	100.0	
6	ヤエガキ酒造株式会社	製造数量	44.3	kg/kl	100.0	
7	福德長酒類株式会社	生産数量	90.4	kg/kl	99.0	
8	菊水酒造株式会社	製造数量	127.1	kg/kl	98.1	
9	木内酒造合資会社	製造数量	127.4	kg/kl	100.0	
10	日本盛株式会社	製造数量	310.4	kg/kl	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	酒類製造業 単式蒸留焼酎製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	岩倉酒造場	売上高	1,115.1	kg/百万円	100.0	
2	岩川醸造株式会社	売上高	3,095.7	kg/百万円	100.0	
3	指宿酒造株式会社	売上高	3,961.1	kg/百万円	100.0	
4	大海酒造株式会社	売上高	5,933.9	kg/百万円	100.0	
5	大隅酒造株式会社	売上高	10,032.5	kg/百万円	100.0	
6	木内酒造合資会社	製造数量	142.9	kg/kl	100.0	
7	菊正宗酒造株式会社	製造数量	202.7	kg/kl	100.0	市場から戻り廃棄される酒類は、熱回収しておりますが、販売、製造計画を綿密に行い、発生量を低減しました。
8	高岡醸造株式会社	製造数量	666.7	kg/kl	100.0	
9	株式会社 都城酒造	製造数量	894.8	kg/kl	100.0	
10	ヤエガキ酒造株式会社	製造数量	904.0	kg/kl	100.0	
11	福德長酒類株式会社	生産数量	933.3	kg/kl	99.4	
12	八鹿酒造 株式会社	製造数量	942.7	kg/kl	100.0	
13	有限会社 今帰仁酒造	製造数量	987.3	kg/kl	100.0	
14	株式会社 いそのさわ	製造数量	1,056.1	kg/kl	100.0	酒粕などは有価物として販売できるように取り組んでいる。
15	老松酒造株式会社	製造数量	1,107.5	kg/kl	98.6	
16	株式会社 奄美大島にしかわ酒造	製造数量	1,116.0	kg/kl	100.0	
17	町田酒造株式会社	製造数量	1,118.1	kg/kl	100.0	
18	高千穂酒造株式会社	製造数量	1,188.7	kg/kl	87.9	乳酸発酵した焼酎粕の利用を継続して実施した。
19	深野酒造株式会社	製造数量	1,268.2	kg/kl	100.0	
20	徳田酒造株式会社	製造数量	1,329.6	kg/kl	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	酒類製造業 単式蒸留焼酎製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
21	神楽酒造株式会社	製造数量(25%換算)	1,332.2	kg/kl	100.0	
22	大島食糧株式会社	製造数量	1,438.7	kg/kl	100.0	
23	桜うづまき酒造株式会社	製造数量	1,474.8	kg/kl	100.0	
24	合名会社 新里酒造	製造数量	1,500.5	kg/kl	100.0	
25	房の露株式会社	製造数量	1,505.1	kg/kl	100.0	
26	新納酒造株式会社	製造数量	1,637.1	kg/kl	100.0	
27	二階堂酒造有限会社	製造数量	1,644.2	kg/kl	100.0	
28	有限会社 林酒造場	製造量	1,691.4	kg/kl	100.0	
29	小正醸造株式会社	製造数量	1,716.6	kg/kl	98.5	平成16年にISO14001取得。月一回行うISO委員会で都度勉強会を実施。また食品廃棄物(仕込み後の梅実)を有価物として、再利用促進。
30	株式会社 井上酒造	製造数量	1,727.6	kg/kl	100.0	
31	西平酒造株式会社	製造数量	1,735.5	kg/kl	100.0	
32	三和酒類株式会社	製造数量	1,754.9	kg/kl	89.6	
33	相良酒造株式会社	製造数量	1,798.7	kg/kl	100.0	
34	常楽酒造 株式会社	製造数量	1,898.5	kg/kl	100.0	
35	田村合名会社	製造数量	1,990.3	kg/kl	100.0	
36	株式会社落合酒造場	製造数量	2,001.6	kg/kl	99.3	
37	大島酒造株式会社	製造数量	2,027.4	kg/kl	100.0	
38	知覧醸造株式会社	製造量	2,038.1	kg/kl	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	酒類製造業 単式蒸留焼酎製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
39	霧島酒造株式会社	製造数量	2,053.7	kg/kl	100.0	自社処理により焼酎粕、米・芋くずをメタン発酵処理し、発生したメタンガスを焼酎生産工程のエネルギー源として利用し、循環資源として活用している。また、乾燥設備において化石燃料を利用せず、発生したメタンガスを利用し、焼酎粕脱水ケーキを乾燥させ、家畜飼料の原料を製造している。
40	大山酒造合名会社	製造量	2,058.5	kg/kl	100.0	
41	白金酒造株式会社	製造数量	2,059.3	kg/kl	100.0	
42	合名会社 田嘉里酒造所	製造数量	2,124.6	kg/kl	100.0	
43	株式会社 楽丸酒造	製造数量	2,137.2	kg/kl	100.0	
44	村尾酒造 合資会社	製造数量	2,151.1	kg/kl	100.0	
45	株式会社 霧島町蒸留所	製造数量(25度換算)	2,159.4	kg/kl	100.0	
46	有限会社 神川酒造	製造量	2,200.0	kg/kl	100.0	
47	朝日酒造株式会社	製造数量	2,200.6	kg/kl	100.0	
48	有限会社 大山甚七商店	製造数量	2,223.5	kg/kl	97.7	
49	高良酒造有限会社	製造数量	2,333.6	kg/kl	100.0	
50	三岳酒造株式会社	製造数量	2,412.6	kg/kl	100.0	
51	大口酒造株式会社	製造数量	2,417.6	kg/kl	100.0	
52	有限会社 常徳屋酒造場	製造数量	2,485.5	kg/kl	100.0	運搬車両等に立会い
53	寿海酒造株式会社	製造数量	2,513.5	kg/kl	100.0	
54	吉永酒造有限会社	製造数量	2,518.5	kg/kl	98.0	
55	有村酒造株式会社	製造数量	2,702.4	kg/kl	100.0	獣医さんを交えて牛を飼っている農家の方々と焼酎粕について定期的に勉強会を開催しています。

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	酒類製造業 単式蒸留焼酎製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
56	吹上焼酎株式会社	製造数量	2,765.5	kg/kl	100.0	
57	ヘリオス酒造株式会社	製造数量	2,787.6	kg/kl	100.0	
58	太久保酒造株式会社	製造数量	2,791.0	kg/kl	100.0	
59	明石酒造 株式会社	製造数量	2,945.7	kg/kl	100.0	
60	有限会社南酒造	製造数量	3,076.9	kg/kl	100.0	
61	株式会社 堤酒造	製造数量	3,158.9	kg/kl	100.0	
62	錦灘酒造株式会社	製造数量	3,537.2	kg/kl	100.0	焼酎廃液が再生利用時に腐敗し利用価値を損なわぬよう、現場を視察、注意喚起する。飼料を与えた社畜の経過観察を行うことにより、より付加価値の高い飼料をつくるための研究を行う。
63	有限会社 佐多宗二商店	製造数量	3,577.3	kg/kl	100.0	
64	四ッ谷酒造有限会社	製造数量	3,600.0	kg/kl	100.0	弊社社員が運搬車に焼酎蒸留かすを搬入する際、毎回立ち会う。養豚場見学及びヒアリングを実施する。
65	ニッカウヰスキー株式会社	製造数量	3,844.3	kg/kl	87.1	
66	櫻の郷酒造株式会社	製造量	4,256.1	kg/kl	100.0	年一回、委託先の工場を見学する
67	黄金酒造株式会社	製造数量	4,766.7	kg/kl	100.0	
68	日本盛株式会社	製造数量	5,476.4	kg/kl	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	酒類製造業 蒸留酒・混成酒製造業(単式蒸留焼酎製造業を除く)

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	流山キッコーマン株式会社	製造量	14.3	kg/kl	99.2	
2	八鹿酒造 株式会社	製造数量	17.4	kg/kl	100.0	
3	小正醸造株式会社	製造数量	31.4	kg/kl	88.5	平成16年にISO14001取得。月一回行うISO委員会で都度勉強会を実施。また食品廃棄物(仕込み後の梅実)を有価物として、再利用促進。
4	菊正宗酒造株式会社	製造数量	39.3	kg/kl	96.3	市場から戻り廃棄される酒類は、熱回収しておりますが、販売、製造計画を綿密に行い、発生量を低減しました。
5	サントリー酒類株式会社	製造数量	85.1	kg/kl	100.0	
6	サッポロビール株式会社	製造数量	90.8	kg/kl	100.0	
7	木内酒造合資会社	製造数量	91.6	kg/kl	94.3	
8	ヤエガキ酒造株式会社	製造数量	144.4	kg/kl	100.0	
9	ニッカウヰスキー株式会社	製造数量	224.2	kg/kl	89.9	
10	有限会社 佐多宗二商店	製造数量	630.9	kg/kl	100.0	
11	サンブレイン株式会社	製造数量	1,727.5	kg/kl	95.0	年間教育計画に沿って、従業員へ6回/年以上実施している。
12	霧島酒造株式会社	製造数量	2,053.8	kg/kl	100.0	自社処理により焼酎粕、米・芋くずをメタン発酵処理し、発生したメタンガスを焼酎生産工程のエネルギー源として利用し、循環資源として活用している。また、乾燥設備において化石燃料を利用せず、発生したメタンガスを利用し、焼酎粕脱水ケーキを乾燥させ、家畜飼料の原料を製造している。
13	キリンディスティラリー株式会社	半、製品製造量(純アル換算)	2,186.2	kg/kl	100.0	年間を通し、当社、キリンエコー社、近喜商事社、新生飼料社、キリン物流社、昭和洋樽近喜社、の各担当者が定期的に集まり情報の共有を図る会合を開催している。

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	茶・コーヒー製造業(清涼飲料を除く) 製茶業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 静茶園	製造量	67.1	kg/t	100.0	
3	AGF鈴鹿株式会社	製造量	3,470.1	kg/t	95.4	1回/年、再生利用委託先の査察点検を実施

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成24年度実績
業種	茶・コーヒー製造業(清涼飲料を除く) コーヒー製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 85%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	サンカフェ株式会社	売上数量	13.2	kg/t	100.0	
2	UCC上島珈琲株式会社	製造量	21.1	kg/t	94.7	1回/年、再生利用委託先の査察点検を実施 2回/年、従業員に再生利用や分別に関する教育を実施
3	株式会社 ドトールコーヒー	製造業	23.3	kg/t	100.0	
4	AGF鈴鹿株式会社	製造量	829.3	kg/t	97.5	
5	高砂珈琲株式会社	製造量	1,155.8	kg/t	99.6	CRS活動:堆肥化したものを公共施設、花の会、NPO法人等に配布。